

令和7年度

霧多布港東防波堤灯台ほか12箇所
機器改修工事
仕様書

第一管区海上保安本部

第1章 工事概要

1.1

工事名称

霧多布港東防波堤灯台ほか12箇所機器改修工事

1.2

施工場所

- (1) 霧多布港東防波堤灯台
北海道厚岸郡浜中町（霧多布港東防波堤外端）
北緯 43-05-06 東経 145-08-03
- (2) 床潭港西防波堤灯台
北海道厚岸郡厚岸町（床潭港西防波堤外端）
北緯 42-59-43 東経 144-52-04
- (3) 厚岸港南防波堤灯台
北海道厚岸郡厚岸町（厚岸港南防波堤外端）
北緯 43-02-27 東経 144-49-49
- (4) 昆布森港第三南防波堤灯台
北海道釧路郡釧路町（昆布森港第三南防波堤外端）
北緯 42-56-54 東経 144-31-40
- (5) 桂恋港南防波堤灯台
北海道釧路市（桂恋港南防波堤外端）
北緯 42-56-40 東経 144-26-45
- (6) 知人礁灯標
北海道釧路市（釧路埼灯台の南南西方約1.0キロメートル）
北緯 42-57-39 東経 144-22-08
- (7) 釧路港東区北防波堤南灯台
北海道釧路市（釧路港東区北防波堤南端）
北緯 42-58-39 東経 144-21-31
- (8) 釧路港西区南防波堤西灯台
北海道釧路市（釧路港西区南防波堤西端）
北緯 42-59-19 東経 144-18-42
- (9) 釧路白糠港南防波堤灯台
北海道白糠郡白糠町（白糠港南防波堤外端）
北緯 42-57-04 東経 144-05-05
- (10) 厚内港突堤灯台
北海道十勝郡浦幌町（厚内港突堤外端）
北緯 42-47-58 東経 143-49-27
- (11) 大樹港西防波堤灯台
北海道広尾郡大樹町（大樹港西防波堤外端）
北緯 42-28-23 東経 143-26-02

- (12)十勝港南防波堤灯台
北海道広尾郡広尾町（十勝港南防波堤灯台外端）
北緯 42-18-08 東経 143-20-50
- (13)音調津港東防波堤灯台
北海道広尾郡広尾町（音調津港東防波堤外端）
北緯 42-13-38 東経 143-19-16

1.3

履行期限

令和7年12月19日

1.4

工事概要

機械設備工事 一式

1.5

管理事務所

事務所名：釧路海上保安部交通課
所在地：北海道釧路市南浜町5-9
TEL：0154-21-5575

1.6

工事関係連絡
先

事務所名：第一管区海上保安本部 交通部整備課
所在地：小樽市港町5-2 小樽地方合同庁舎4階
TEL：0134-27-0118（内線2657）

第2章 一般共通事項

- | | |
|-------------------------|--|
| 2.1
適用事項 | 工事実施に際しては、設計図書に従い施工する。 |
| 2.2
設計図書 | 設計図書とは、図面及び仕様書（現場説明及び現場説明に対する質問回答書を含む。）をいう。 |
| 2.3
疑義に対する協議 | 設計図書に明記のない場合又は疑いを生じた場合は、監督職員と協議する。 |
| 2.4
現場の納まりなどの関係による協議 | 現場の納まり、取り合いなどの関係で、設計図書によることが困難又は不都合な場合は、監督職員と協議する。 |
| 2.5
官公署その他への手続き | <ol style="list-style-type: none">(1) 港則法適用海域において海上工事を施工する場合、「工事許可申請書」を管轄する海上保安部署へ提出し許可を受ける。(2) 本工事において、交通船を使用する場合は、海上運送法の適用がなされた船舶、または、「自己の用に供する運送」として海上運送法の適用を要しない船舶とする。(3) この他に工事の施工に必要な官公署その他の関係機関への手続は速やかに実施する。 |
| 2.6
現場代理人及び主任技術者 | <ol style="list-style-type: none">(1) 現場代理人及び主任技術者とは、工事請負契約書に規定する現場代理人及び主任技術者をいう。(2) 現場代理人及び主任技術者は、経歴書を監督職員に提出する。 |
| 2.7
工事現場の安全衛生管理 | <ol style="list-style-type: none">(1) 工事現場の安全衛生に関する管理は、現場代理人が責任者となり、関係法令に従いこれを行う。(2) 工事現場において、常に整理整頓を行い、特に危険箇所の点検を行うなど事故の防止に努める。 |
| 2.8
災害及び公害の防止 | 工事施工に伴う災害の防止は、関係法令に従い適切に処理するとともに、次の事項を守らなければならない。 <ol style="list-style-type: none">(1) 第三者に災害を及ぼしてはならない。(2) 公害の防止に努める。(3) 善良な管理者の注意をもってしても、なお災害又は、公害の発生する恐れがある場合の処置については、監督職員と協議する。 |

<p>2.9 臨機の処置</p>	<p>災害又は、公害が発生した場合は、速やかに適切な処置をとり、直ちにその経緯を監督職員に報告する。</p>
<p>2.10 養生</p>	<p>在来部分、施工済み部分、未使用材料などで汚染又は、損傷の恐れのあるものは、適正な方法で養生を行う。</p>
<p>2.11 実施工程表</p>	<p>契約後、速やかに実施工程表を作成し、監督職員の承諾を受ける。</p>
<p>2.12 施工計画書</p>	<p>監督職員の指示により、施工計画書の作成を求められたときは、速やかに作成し、監督職員に提出し、承諾を受ける。</p>
<p>2.13 施工図、原寸図、見本等</p>	<p>施工図、原寸図、見本等は、必要に応じて速やかに監督職員に提出し、承諾を受ける。</p>
<p>2.14 職方への指示</p>	<p>実施工程表、施工計画書、施工図、原寸図、見本等は関係する職方に周知徹底させる。</p>
<p>2.15 材料</p>	<p>(1) 材料は新品とし、監督職員の検査を受けて合格したもの又は、2.17(2)により使用承諾を受けたものとする。 (2) 材料の品質が明示されていない場合は、均衡を得た品質のものとする。設計図書により「JIS（日本産業規格）の規格品」と指定された材料は JIS マークの表示のあるもの又は、JIS の規格証明書の添付されたものとする。 (3) 調合を要する材料は、調合表を監督職員に提出し、承諾を受ける。</p>
<p>2.16 材料搬入の報告</p>	<p>材料の搬入ごとに、その材料が設計図書に定められた条件に適合することを確認し、必要に応じ証明となる資料を添えて、監督職員に報告する。</p>
<p>2.17 材料の検査</p>	<p>(1) 監督職員の検査は、材料種別ごとに行う。ただし、簡易な材料については、検査を省略することができる。 (2) 合格した材料と同じ種別の材料は、監督職員が特に指示する材料を除き、以後の使用を承諾されたものとする。</p>
<p>2.18 材料検査に伴う試験</p>	<p>(1) 試験は、次の場合に行う。 (a) 設計図書に定められた場合。 (b) 試験によらなければ、設計図書に定められた条件に適合</p>

	<p>することが証明できない場合。</p> <p>(2) 供試体は、監督職員の承諾を受けて製作する。</p> <p>(3) 試験は、公的試験所、その他の試験所、工事現場など適正な場所で行うものとし、その決定にあたっては、監督職員の承諾を受ける。</p> <p>(4) 試験を完了したときは、その試験成績書を速やかに監督職員に提出する。</p>
2.19 施工	<p>施工は、設計図書及び監督職員の承諾を受けた実施工程表、施工計画書、施工図、原寸図などに従って行う。</p>
2.20 技能士	<p>技能士は、職業能力開発促進法による一級技能士又は単一等級の資格を有する者とし、資格を証明する資料を監督職員に提示する。</p>
2.21 施工の検査	<p>監督職員の検査は、次の場合に行う。ただし、これによることが困難な場合は、別に指示する。</p> <p>(1) 設計図書に定められた場合</p> <p>(2) 監督職員の指示した工程に達した場合</p>
2.22 施工の立会い	<p>施工の立会いは、次の場合に行う。</p> <p>(1) 設計図書に定められた場合</p> <p>(2) 監督職員が特に指示する場合</p> <p>(3) 監督職員等の工事発注者側が現場立会いに交通船が必要な場合は、2.5(2)の届出をしている船舶を使用する。</p>
2.23 施工に伴う試験	<p>施工に伴う試験は、次の場合に行う。</p> <p>(1) 設計図書に定められた場合</p> <p>(2) 試験によらなければ、設計図書に定められた条件に適合することが証明できない場合</p>
2.24 後片付け	<p>工事完成に際しては、建築物の内外の後片付け及び清掃を行う。</p>
2.25 工事報告	<p>工事の進捗、材料の搬入・搬出、作業員の作業、気象条件などを記載した報告書を、原則として、毎週作成し、監督職員に提出する。</p>
2.26 工事写真	<p>(1) 工事工程写真及び完成写真の撮影及び写真の整理方法等詳細は「工事写真の撮り方」(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)による。</p>

- (2) 工事写真の撮影用具は、デジタルカメラとする。
なお、使用するカメラ仕様は「工事写真の撮り方」による。
- (3) 工事工程写真及び完成写真は、原則として、各1部ずつ監督職員に提出する。

2.27

竣工検査

- (1) 現場代理人は、竣工検査に立ち会い、検査又は試験の結果、当該目的物が完成されていない場合は、検査職員の指示に従い、請負人の負担において適切な措置を講じなければならない。
- (2) 検査職員等の工事発注者側が現場検査に交通船等が必要な場合は2.5(2)の届出をしている船舶とする。

2.28

官給品

- 官給品について、現場代理人又は主任技術者は次の措置を行う。
- (1) 官給品の引き渡しを受ける際には、事前にその旨を関係する施設管理者へ連絡する。
 - (2) 官給品の引き渡しを受ける際には現場に立会い、品目及び受領数量を明らかにした「物品受領通知書」を監督職員に提出する。
 - (3) 官給品の保管場所及び保管方法について監督職員より指示を受けた場合には、必要な措置を講ずる。
 - (4) 官給品の使用が終了した際には、品目、使用数量及び残余数量を明らかにした「官給物品精算書」を監督職員に提出する。

2.29

撤去品

- 撤去品について、現場代理人又は主任技術者は次の措置を行う。
- (1) 撤去品の保管場所及び保管方法について監督職員より指示を受けた場合には、必要な措置を講ずる。
 - (2) 撤去品の引き渡しを行う際には、事前にその旨を関係する施設管理者へ連絡する。
 - (3) 撤去品を引き渡す際には現場に立会い、品目及び数量を明らかにした「撤去品等発生通知書」(請負業者で保管する期間がある場合は「預かり書」も含む。)を監督職員に提出する。

2.30

発生材の処理

監督職員が特に指示するものを除き、発生材はすべて構外に搬出し、請負業者の責任において関係法令等に従い適切に処分する。

2.31

非常の処置

- (1) 工事の施工において、当庁の業務に支障をきたしてはならない。
- (2) 工事施工のため、やむを得ず当庁の業務に支障をきたす恐れのある場合は、必ず事前に監督職員に連絡し、その指示を得て

2.32

異常現象への 対応

施工する。

請負者は、施工中における異常現象等に対する安全確保のため、次に示す事項など必要な措置を講じる。

- (1) 天災等に対しては、天気予報等に注意を払い、常に災害を最小限に食い止めるための防災体制を確立しておく。
- (2) 作業時に危険を予知した場合は、直ちに作業を中止し、作業員を安全な場所に避難させる。
- (3) 災害及び事故が発生した場合は、人命の安全確保を優先するとともに、二次災害の防止に努め、その経緯を監督職員に報告する。

2.33

安全対策

第一管区海上保安本部が運用している海の安全情報・緊急情報の配信サービス等を活用し、津波、気象及び海上の各警報等について、迅速な情報入手に努める。

(参考：海の安全情報・緊急情報の配信サービス 配信登録ページ)

<https://www7.kaiho.mlit.go.jp/micsmail/reg/touroku.html>



PC・スマートフォン

※迷惑メール対策機能をご利用中の方は、ドメイン指定受信設定に「mics.kaiho.mlit.go.jp」を追加してください。

第3章 特記仕様

本仕様書に記載されていない事項や詳細については、工事一般共通事項又は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）」「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）」「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）」「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）」によるものとする。

3.1

一般事項

- (1) 灯台施設の鍵を借用する必要がある場合、管理事務所に借用書を提出する。
- (2) 撤去品の廃棄処分は、指示あるものを除き、請負者の責任において適法処分とし、マニフェスト等の処分を確認出来る書面を監督職員に提出する。
- (3) 交換等作業前に太陽電池モジュールを遮光する。
- (4) 新設したケーブルには、線名札を設ける。
- (5) 撤去機器及び設置機器類は次のとおり。

撤去機器類

No	品目	規格	数量	備考
1	LED 灯器	V型緑	1 個	厚内港突堤灯台
2	LED 灯器	Ⅲ型白	1 個	知人礁灯標
3	LED 灯器	Ⅲ型緑	2 個	霧多布港東防波堤灯台 十勝港南防波堤灯台
4	LED 灯器	Ⅲ型赤	1 個	厚岸港南防波堤灯台
5	LED 灯器	Ⅱ型緑	3 個	釧路港東区北防波堤南灯台 大樹港西防波堤灯台 音調津港東防波堤灯台
6	LED 灯器	Ⅱ型赤	5 個	床潭港西防波堤灯台 昆布森港第三南防波堤灯台 桂恋港南防波堤灯台 釧路港西区南防波堤西灯台 釧路白糠港南防波堤灯台
7	蓄電池台	SUS304	1 個	霧多布港東防波堤灯台
8	太陽電池架	9.9W	2 個	床潭港西防波堤灯台 大樹港西防波堤灯台
9	スペーサー	SUS304	1 個	霧多布港東防波堤灯台

設置機器類（官給品）

No	品目	規格	数量	備考
1	LED 灯器	V型緑	1 個	厚内港突堤灯台
2	LED 灯器	Ⅲ型白	1 個	知人礁灯標
3	LED 灯器	Ⅲ型緑	4 個	霧多布港東防波堤灯台 十勝港南防波堤灯台 大樹港西防波堤灯台 音調津港東防波堤灯台
4	LED 灯器	Ⅲ型赤	6 個	床潭港西防波堤灯台 厚岸港南防波堤灯台 昆布森港第三南防波堤灯台 桂恋港南防波堤灯台 釧路港西区南防波堤西灯台 釧路白糠港南防波堤灯台
5	LED 灯器	Ⅱ型緑	1 個	釧路港東区北防波堤南灯台
6	太陽電池架	19W	2 個	床潭港西防波堤灯台 大樹港西防波堤灯台

官給する LED 灯器及び太陽電池架は、釧路埼灯台にて引き渡す。そのほかの諸用品はすべて請負者において準備する。

設置機器類（製作品）

No	品目	規格	数量	備考
1	蓄電池台	SUS304	1 個	霧多布港東防波堤灯台
2	太陽電池架台	SUS304	2 個	床潭港西防波堤灯台 大樹港西防波堤灯台
3	スペーサー	SUS304	4 個	霧多布港東防波堤灯台 釧路港西区南防波堤西灯台 厚内港突堤灯台 十勝港南防波堤灯台
4	灯器取付板	SUS304	1 個	厚岸港南防波堤灯台

3.2

LED 灯器交換

- (1) 既設 LED 灯器を官給する LED 灯器に交換し、配線交換（調達）する。
- (2) 電圧測定及び灯台の点灯確認を行う。
- (3) 撤去した LED 灯器の内、厚岸港南防波堤灯台・釧路港東区北防波堤南灯台・釧路白糠港南防波堤灯台分は管理事務所へ引き渡し、その他は廃棄処分とする。

3.3

蓄電池架台製作・交換

- (1) 図示のとおり蓄電池台を製作する。
- (2) 既設の蓄電池台を撤去し、製作した蓄電池台を設置し、樹脂系あと施工アンカー(M8)にて固定する。
また、蓄電池を結束バンドで蓄電池台に固定する。
- (3) 既設蓄電池の撤去跡を補修する。
- (4) 撤去した蓄電池台は廃棄処分とする。

3.4

太陽電池架交換

- (1) 図示のとおり、太陽電池架台を製作する。
- (2) 既設の太陽電池架台及び太陽電池架を撤去し、製作した太陽電池架台及び官給する太陽電池架を設置する。
- (3) 太陽電池架の電圧確認を行う。
撤去した太陽電池架及び太陽電池架台は廃棄処分とする。

3.5

スペーサー製作・設置

- (1) 図示のとおりスペーサー及びゴムパッキンを製作する。
- (2) 図示のとおり既設の灯器台に設置し、ボルトにて固定する。

3.6

灯器取付板製作・交換

- (1) 図示のとおり灯器取付板を製作する。
- (2) 既設の灯器取付板を取り外し、図示のとおり製作した灯器取付板を取り付ける。
- (3) 撤去した灯器取付板は廃棄処分とする。

3.7

夜間消灯の防止

灯火の点灯の妨げとなる作業は必ず日中に行い、作業終了後は灯火が正常に点灯することを確認し、原則業務の休止は行わない。
ただし、やむを得ない事由により業務休止が必要となった場合には監督職員と協議する。

3.8

灯火の点灯確認

作業完了後、離台する際に灯火が正常に点灯することを必ず確認する。

霧多布港東防波堤灯台

(灯質：F1 G 4s (単せん緑光、毎4秒に1せん光))

床潭港西防波堤灯台

(灯質：Iso R 4s (等明暗赤光、明2秒暗2秒))

厚岸港南防波堤灯台

(灯質：F1(2) R 6s (群せん赤光、毎6秒に2せん光))

昆布森港第三南防波堤灯台

(灯質：F1(2) R 6s (群せん赤光、毎6秒に2せん光))

桂恋港南防波堤灯台

(灯質：F1 R 3s (単せん赤光、毎3秒に1せん光))

知人礁灯標

(灯質：Q(6)+LFL15s(群急閃白光、毎15秒に6急閃光と1長閃光))

釧路港東区北防波堤南灯台

(灯質：F1(2)G6s(群せん緑光、毎6秒に2せん光))

釧路港西区南防波堤西灯台

(灯質：F1R3s(単せん赤光、毎3秒に1せん光))

釧路白糠港南防波堤灯台

(灯質：FF1R4s(連成不動単せん赤光、毎4秒に1せん光))

厚内港突堤灯台

(灯質：F1G3s(単せん緑光、毎3秒に1せん光))

大樹港西防波堤灯台

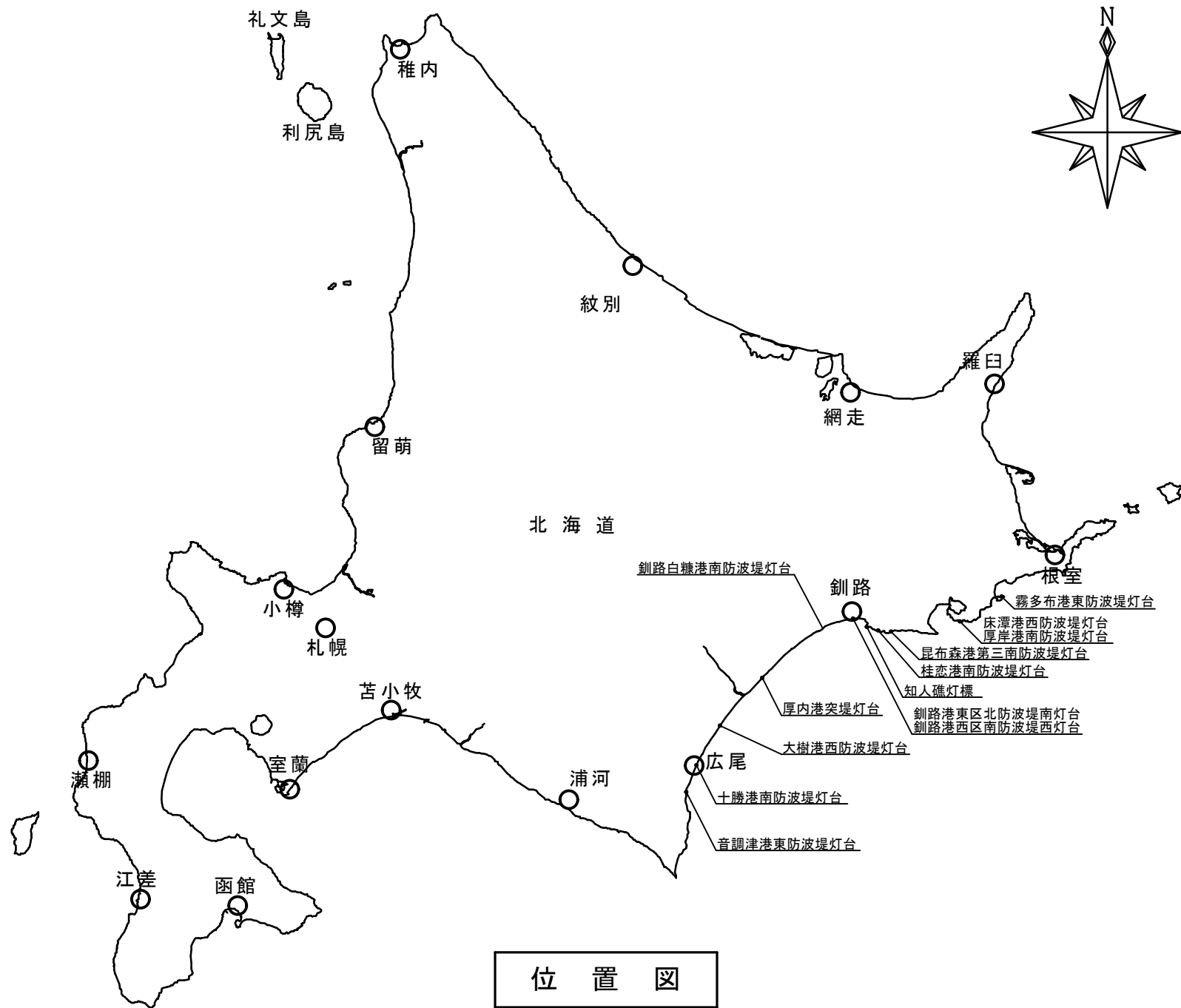
(灯質：IsoG4s(等明暗緑光、明2秒暗2秒))

十勝港南防波堤灯台

(灯質：F1G4s(単せん緑光、毎4秒に1せん光))

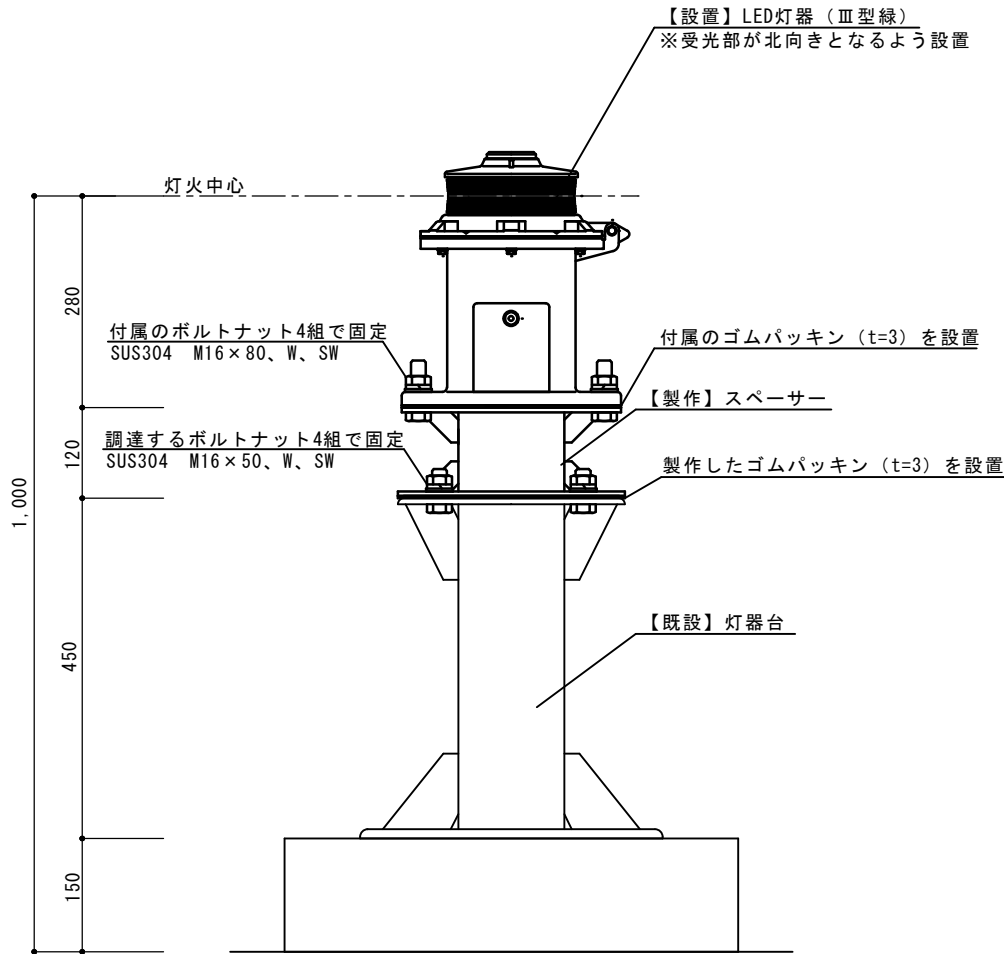
音調津港東防波堤灯台

(灯質：F1(2)G6s(群せん緑光、毎6秒に2せん光))

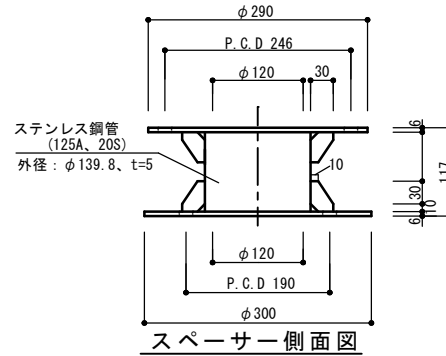


位置图

灯器取付図 S=1/5

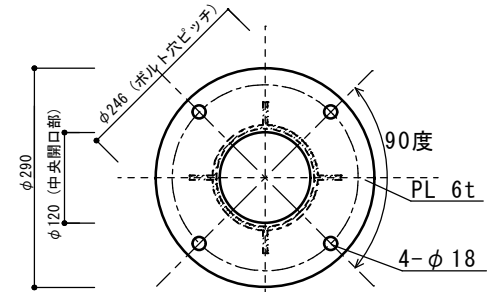


スペーサー製作図 S=1/5

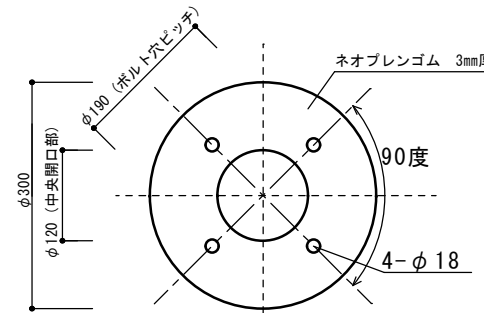


スペーサー側面図

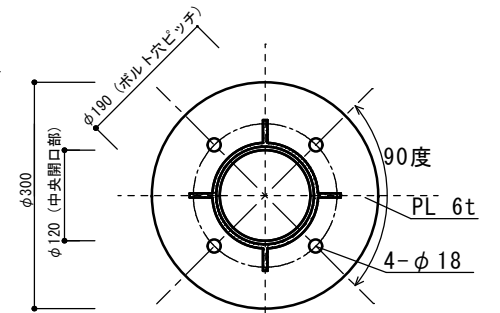
- 〈製作仕様〉
- ・材質は全てSUS304とする。
 - ・部材の溶接は隅肉全周溶接とする。
 - ・仕上げは面取り仕上げとする。
 - ・下図のゴムパッキンを1枚製作する。
 - ・塗装は、焼付塗装・フッ素樹脂塗装 修正マンセル値 白色N9.5とする。



スペーサー平面図 (上面)

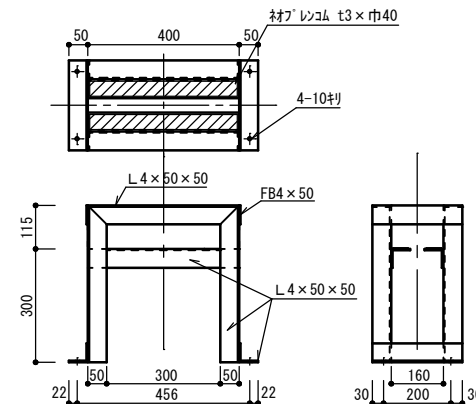


ゴムパッキン製作図



スペーサー平面図 (下面)

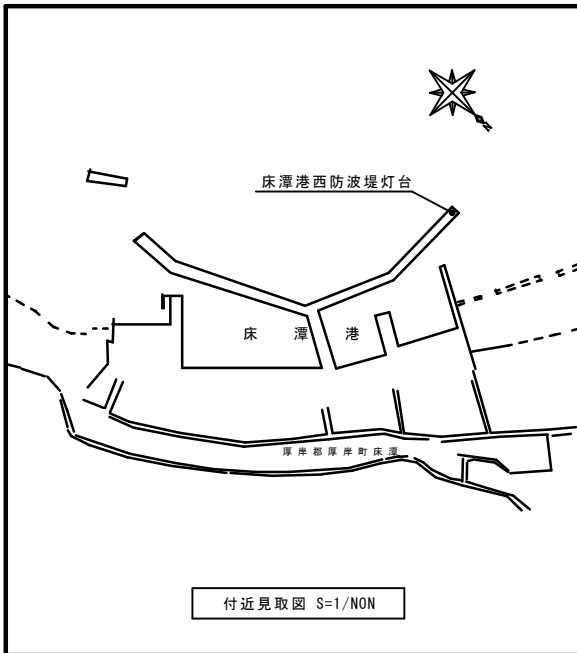
蓄電池台製作図 S=1/10



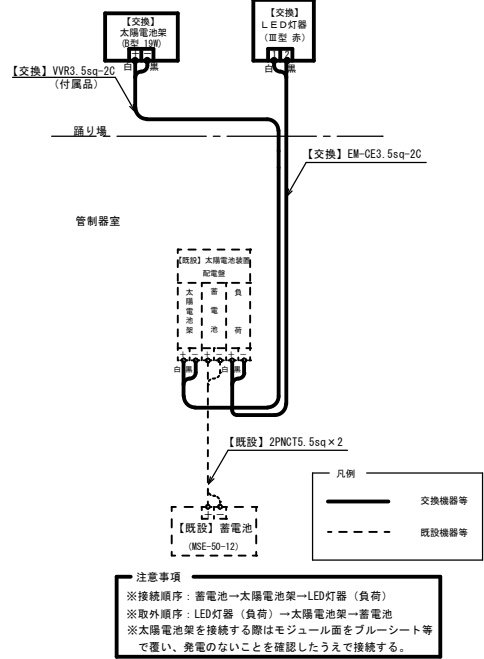
- ・材質はステンレス (SUS304) とする。
- ・材料の仕上げは酸洗い仕上げとする。
- ・部材の溶接は隅肉全周溶接とする。

(単位:mm)

蓄電池型式	高さ	幅	長さ	備考
MSE-50-12	190	128	363	(1個用)

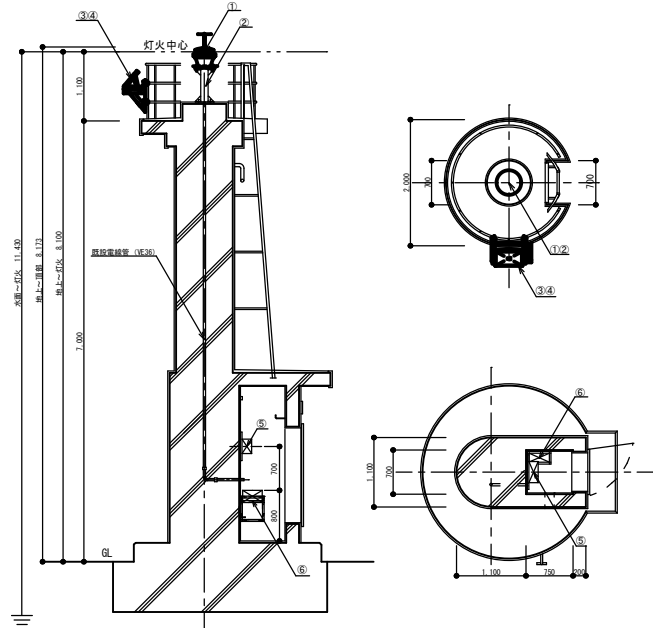


付近見取図 S=1/NON



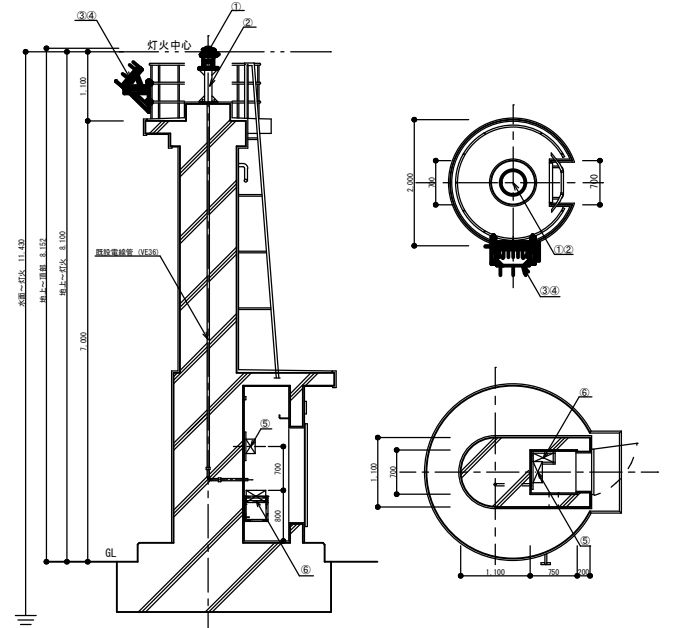
配線系統図

注意事項
 ※接続順序：蓄電池→太陽電池架→LED灯器（負荷）
 ※取外順序：LED灯器（負荷）→太陽電池架→蓄電池
 ※太陽電池架を接続する際はモジュール面をブルーシート等で覆い、発電のないことを確認したうえで接続する。



機器配置図（改修前） S=1/60

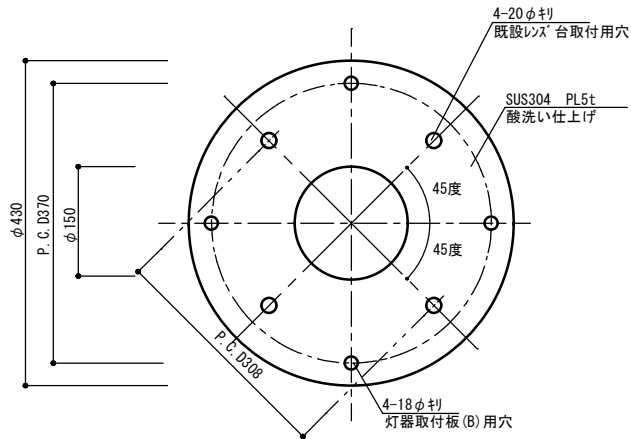
記号	機器名	規格等	摘要	備考
①	LED灯器	II型赤	撤去	廃業 平成20年製
②	灯器台		既設	
③	太陽電池架	9.9W	撤去	廃業
④	太陽電池架台		撤去	廃業
⑤	太陽電池装置配電盤	12V型	既設	
⑥	蓄電池	MSE-50-12	既設	



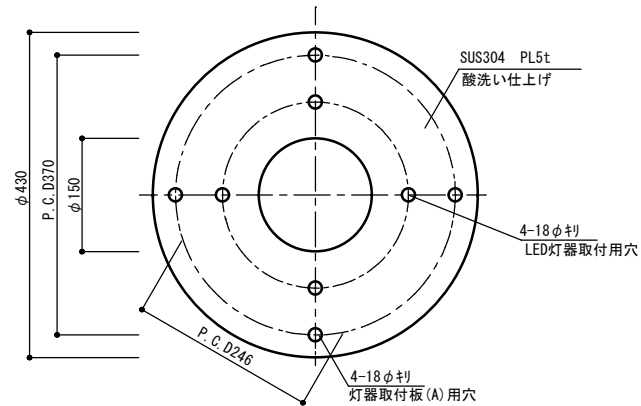
機器配置図（改修後） S=1/60

記号	機器名	規格等	摘要	備考
①	LED灯器	III型赤	設置	官給 令和7年製
②	灯器台		既設	
③	太陽電池架	19W	設置	官給
④	太陽電池架台	SUS304	設置	製作 製作図：図番20
⑤	太陽電池装置配電盤	12V型	既設	
⑥	蓄電池	MSE-50-12	既設	

＜施工概要＞
 既設LED灯器（II型赤）を撤去し、
 官給するLED灯器（III型赤）を設置する。
 既設太陽電池架及び太陽電池架台を撤去し、
 官給する太陽電池架及び製作する太陽電池架台に交換する。

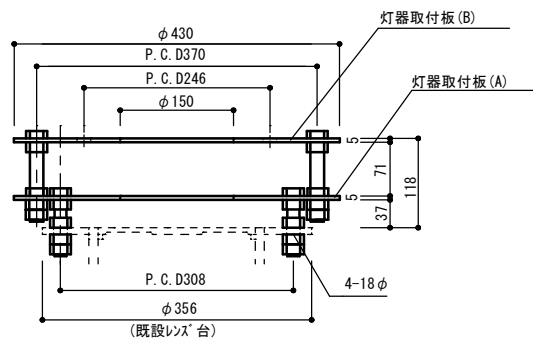


灯器取付板 (A) 製作図



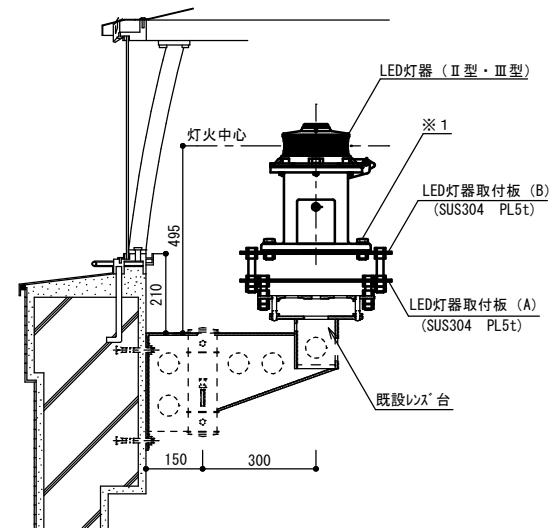
灯器取付板 (B) 製作図

灯器取付板製作図 S=1/5



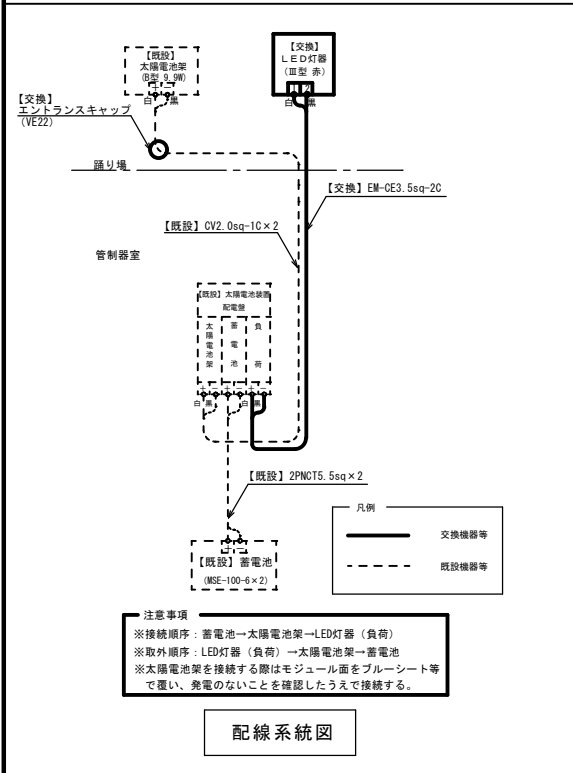
- ※1 既設レンズ台と灯器取付板 (A) の取付は、六角ボルト (SUS304 M16×75)、ナット4個を使用し4箇所で行う。
- ※2 灯器取付板 (A) と灯器取付板 (B) の取付は、六角ボルト (SUS304 M16×110)、ナット4個を使用し4箇所で行う。

灯器取付板取付図 S=1/5

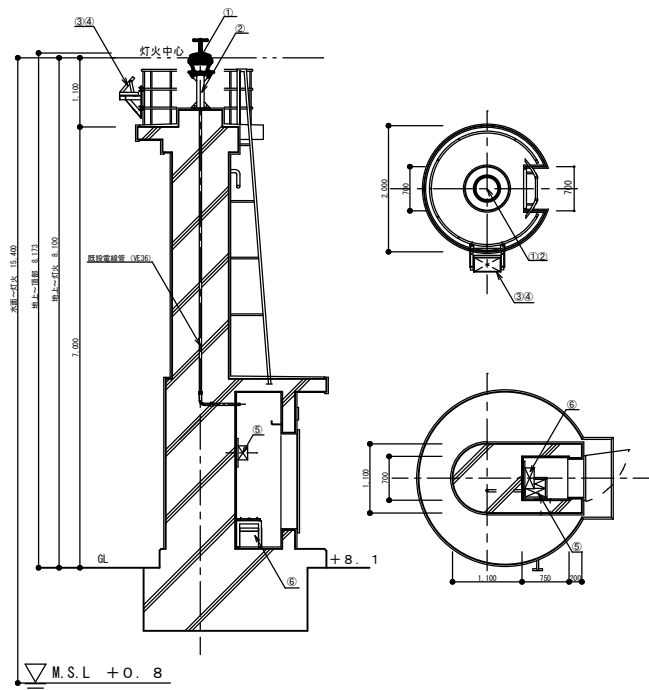


- ※1 LED灯器取付板へのLED灯器の取付は、付属六角ナット (SUS304 M16×85)、W、SWを使用し、4箇所で行う。

LED灯器取付図 S=1/10

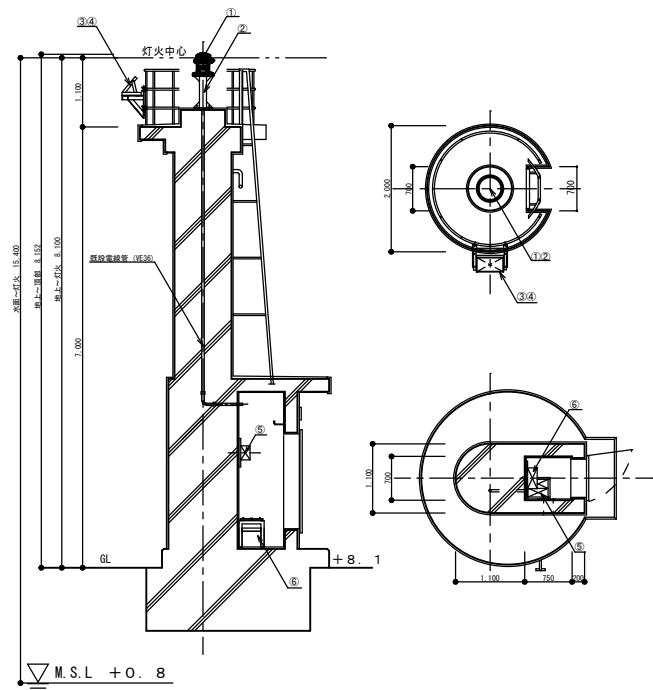


配線系統図



機器配置図（改修前） S=1/60

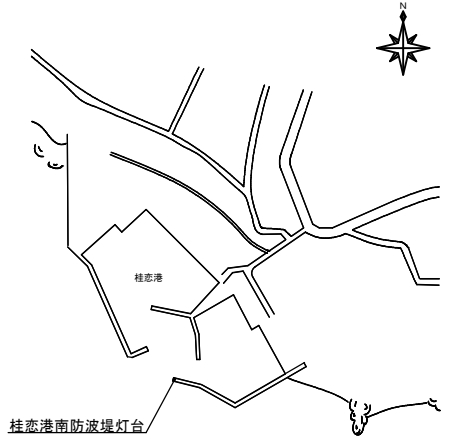
記号	機器名	規格等	摘要	備考
①	LED灯器	II型赤	撤去	廃業 平成21年製
②	灯器台		既設	
③	太陽電池架	9.9W	既設	
④	エントランスキャップ	VE22	撤去	廃業
⑤	太陽電池装置配電盤	12V型	既設	
⑥	蓄電池	MSE-100-6×2	既設	



機器配置図（改修後） S=1/60

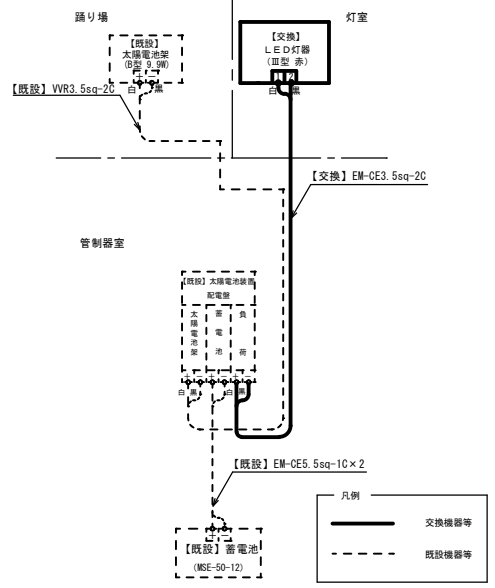
記号	機器名	規格等	摘要	備考
①	LED灯器	III型赤	設置	官給 令和7年製
②	灯器台		既設	
③	太陽電池架	9.9W	既設	
④	エントランスキャップ	VE22	設置	調達
⑤	太陽電池装置配電盤	12V型	既設	
⑥	蓄電池	MSE-100-6×2	既設	

＜施工概要＞
 既設LED灯器（II型赤）を撤去し、
 官給するLED灯器（III型赤）を設置する。



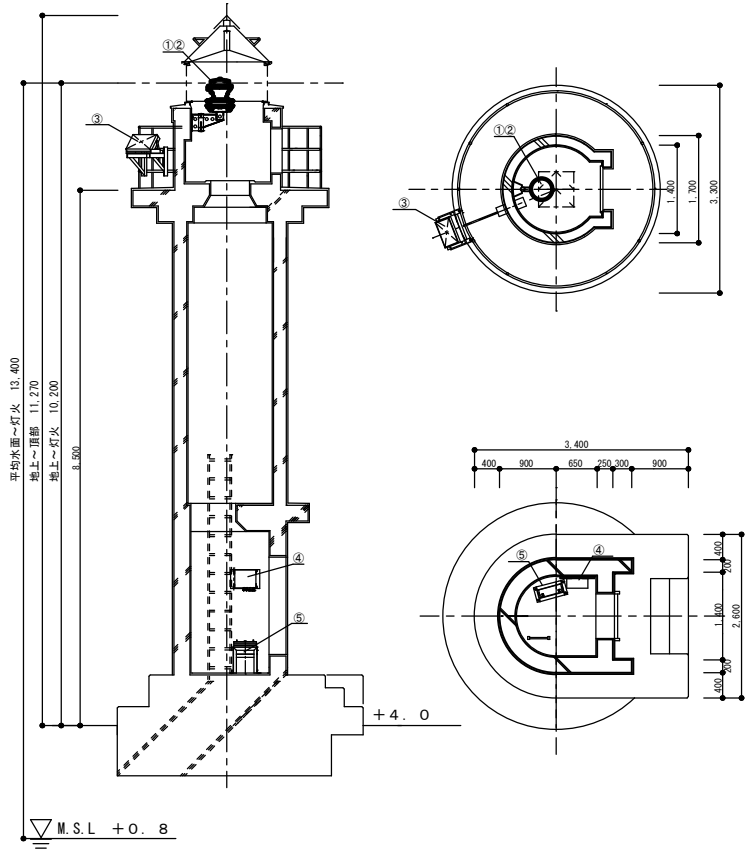
桂志港南防波堤灯台

付近見取図 S=NON



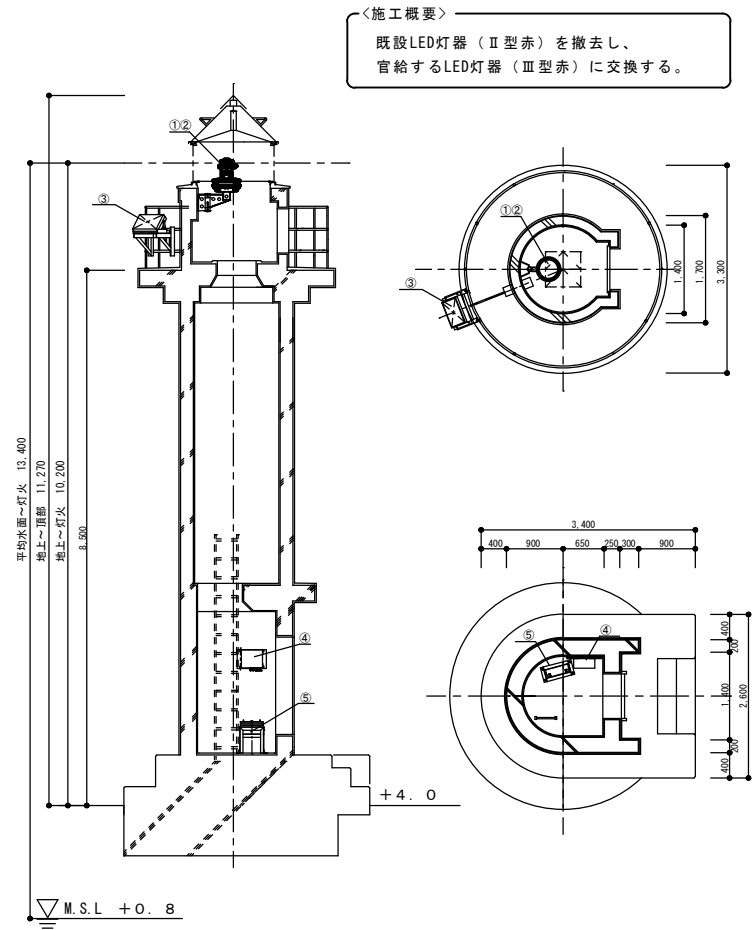
注意事項
※接続順序：蓄電池→太陽電池架→LED灯器（負荷）
※取外順序：LED灯器（負荷）→太陽電池架→蓄電池
※太陽電池架を接続する際はモジュール面をブルーシート等で覆い、発電のないことを確認したうえで接続する。

配線系統図



機器配置図（改修前） S=1/60

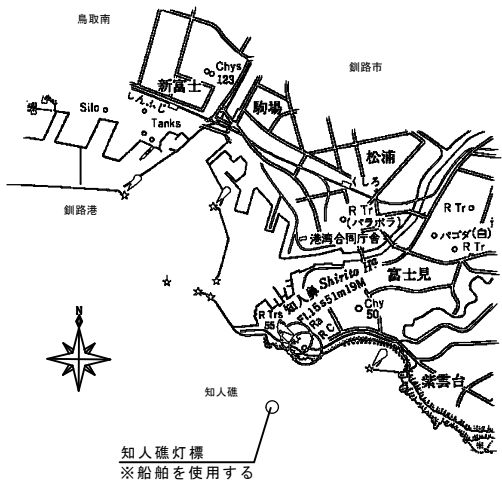
記号	機器名	規格等	摘要	備考
①	LED灯器	Ⅱ型赤	撤去	廃棄 平成22年製
②	灯器台		既設	
③	太陽電池架	9.9W	既設	
④	太陽電池装置配電盤	12V型	既設	
⑤	蓄電池	MSE-50-12	既設	



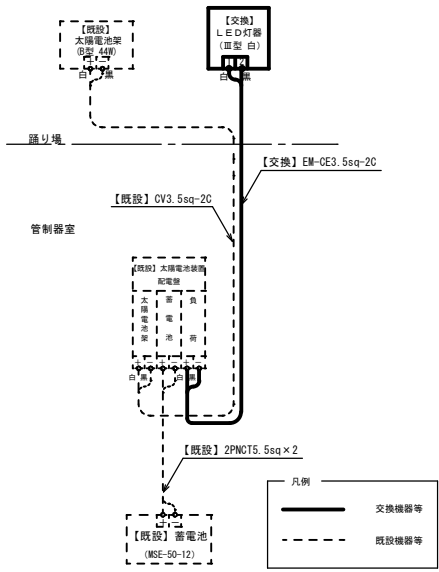
＜施工概要＞
既設LED灯器（Ⅱ型赤）を撤去し、
官給するLED灯器（Ⅲ型赤）に交換する。

機器配置図（改修後） S=1/60

記号	機器名	規格等	摘要	備考
①	LED灯器	Ⅲ型赤	設置	官給 令和7年製
②	灯器台		既設	
③	太陽電池架	9.9W	既設	
④	太陽電池装置配電盤	12V型	既設	
⑤	蓄電池	MSE-50-12	既設	



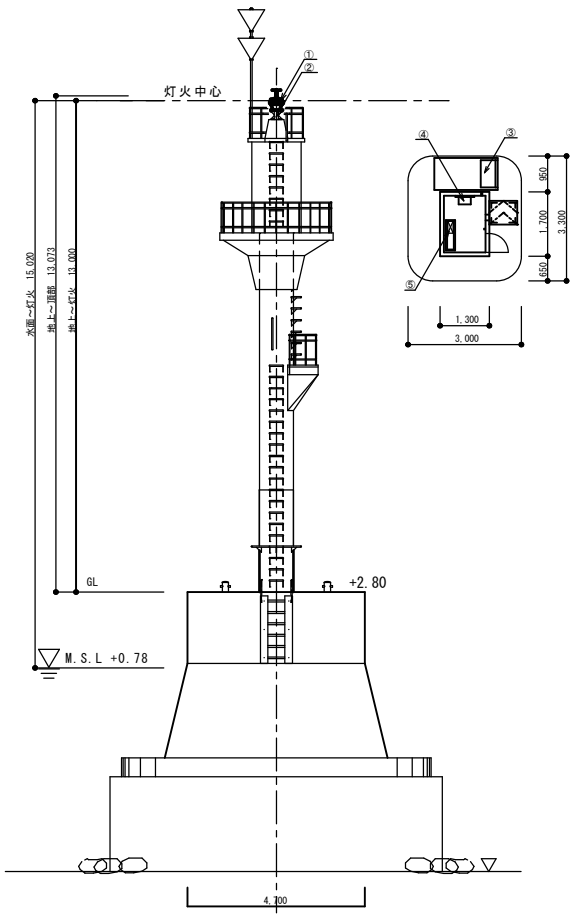
付近見取図 S=1/NON



配線系統図

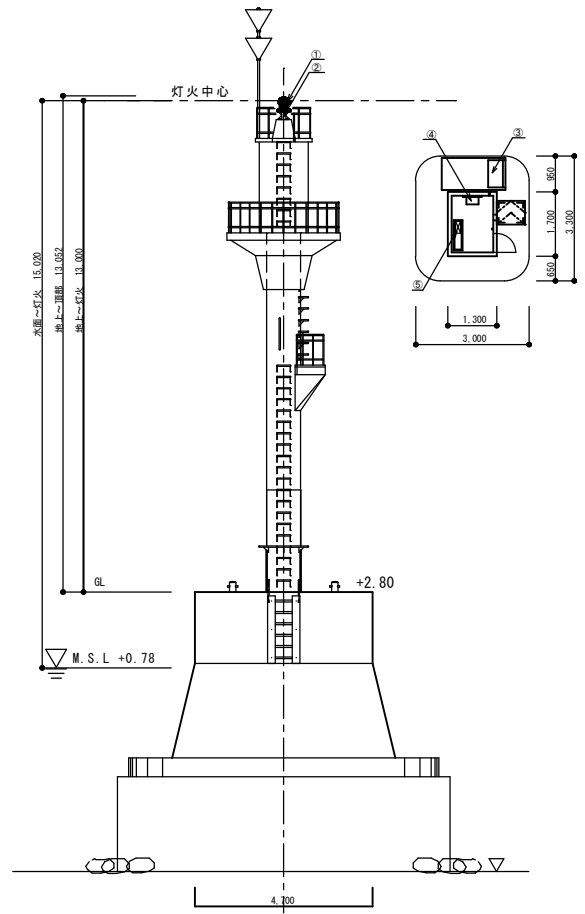
注意事項
 ※接続順序：蓄電池→太陽電池架→LED灯器（負荷）
 ※取外順序：LED灯器（負荷）→太陽電池架→蓄電池
 ※太陽電池架を接続する際はモジュール面をブルーシート等で覆い、発電のないことを確認したうえで接続する。

＜施工概要＞
 既設LED灯器（Ⅲ型白）を撤去し、
 官給するLED灯器（Ⅲ型白）を設置する。



機器配置図（改修前） S=1/100

記号	機器名	規格等	摘要	備考
①	LED灯器	Ⅲ型白	撤去 廃棄	平成21年製
②	灯器台		既設	
③	太陽電池架	44W	既設	既設176W用架台に44W1枚
④	太陽電池装置配電盤	12V型	既設	
⑤	蓄電池	MSE-50-12	既設	



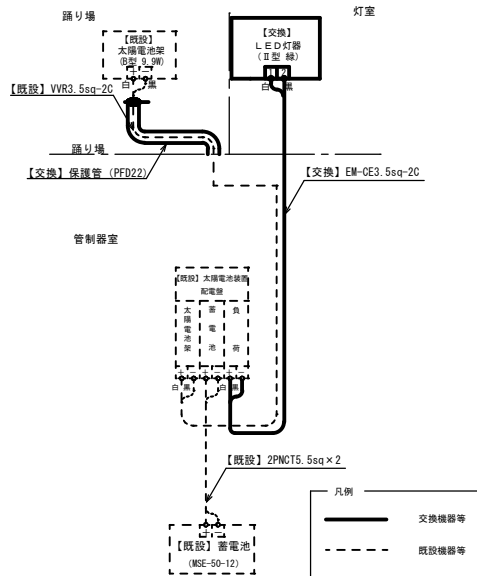
機器配置図（改修後） S=1/100

記号	機器名	規格等	摘要	備考
①	LED灯器	Ⅲ型白	設置 官給	令和7年製
②	灯器台		既設	
③	太陽電池架	44W	既設	既設176W用架台に44W1枚
④	太陽電池装置配電盤	12V型	既設	
⑤	蓄電池	MSE-50-12	既設	



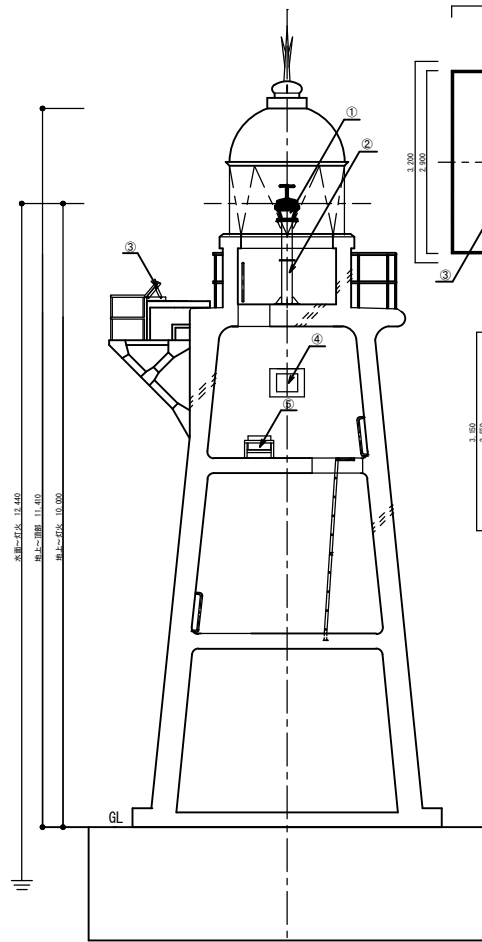
鋼路港東区北防波堤南灯台
※船舶を使用する

付近見取図 S=1/NON



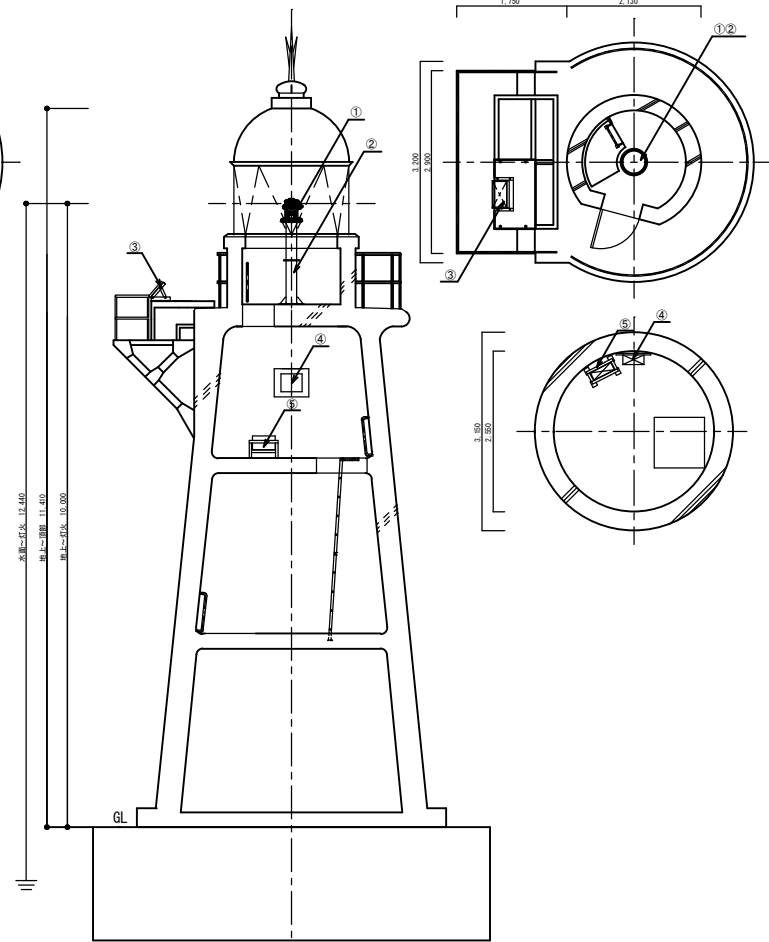
配線系統図

注意事項
 ※接続順序：蓄電池→太陽電池架→LED灯器（負荷）
 ※取外順序：LED灯器（負荷）→太陽電池架→蓄電池
 ※太陽電池架を接続する際はモジュール面をブルーシート等で覆い、発電のないことを確認したうえで接続する。



機器配置図（改修前） S=1/60

記号	機器名	規格等	摘要	備考
①	LED灯器	II型緑	撤去 引渡	平成21年製
②	灯器台		既設	
③	太陽電池架	9.9W	既設	
④	太陽電池装置配電盤	12V型	既設	
⑤	蓄電池	MSE-50-12	既設	



機器配置図（改修後） S=1/60

記号	機器名	規格等	摘要	備考
①	LED灯器	II型緑	設置 官給	令和7年製
②	灯器台		既設	
③	太陽電池架	9.9W	既設	
④	太陽電池装置配電盤	12V型	既設	
⑤	蓄電池	MSE-50-12	既設	

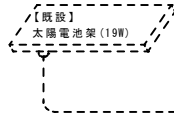
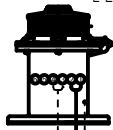
＜施工概要＞
 既設LED灯器（II型緑）を撤去し、
 官給するLED灯器（II型緑）を設置する。

釧路港西区南防波堤西灯台
※船艙を使用する



付近見取図 S=1/NON

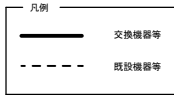
【交換】
LED灯器（Ⅲ型赤）



【既設】VVR3.5sq-2C

【既設】EM-1E8sq-1c

【交換】2PNC3.5sq-2C

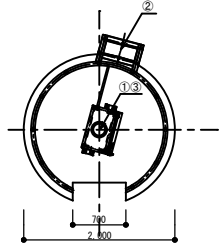


注意事項

※接続順序：蓄電池→太陽電池架→LED灯器（負荷）
※取外順序：LED灯器（負荷）→太陽電池架→蓄電池
※太陽電池架を接続する際はモジュール面をブルーシート等で覆い、発電のないことを確認したうえで接続する。

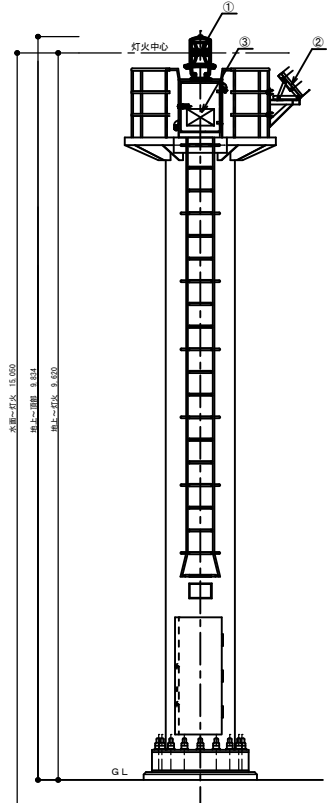
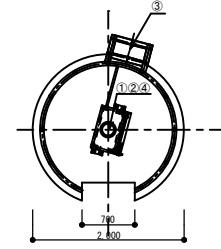
【既設】蓄電池（MSE-50-12）1個

配線系統図

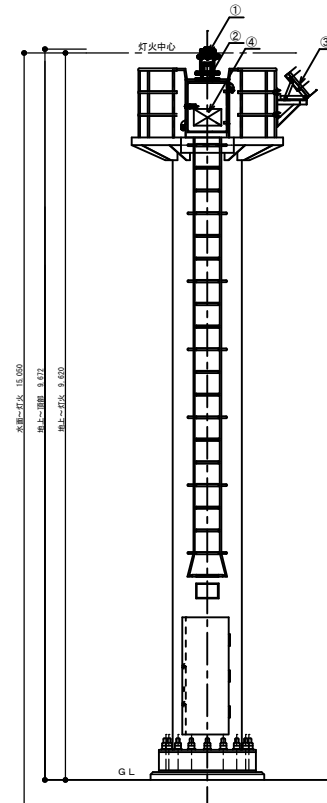


<施工概要>

既設LED灯器（Ⅲ型赤）を撤去し、
官給するLED灯器（Ⅲ型赤）を設置する。
スペーサーを製作・設置する。



機器配置図（改修前） S=1/50



機器配置図（改修後） S=1/50

記号	機器名	規格等	摘要	備考
①	LED灯器	Ⅲ型赤	撤去 廃棄	平成16年製
②	太陽電池架	19W	既設	
③	蓄電池	MSE-50-12	既設	

記号	機器名	規格等	摘要	備考
①	LED灯器	Ⅲ型赤	設置 官給	令和7年製
②	スペーサー	SUS304	設置 製作	詳細は別図のとおり
③	太陽電池架	19W	既設	
④	蓄電池	MSE-50-12	既設	

令和7年度

工事名称
霧多布港東防波堤灯台ほか12箇所機器改修工事
(釧路港西区南防波堤西灯台)

図名
付近見取図、機器配置図、配線系統図

縮尺
図示
(原図：A2)

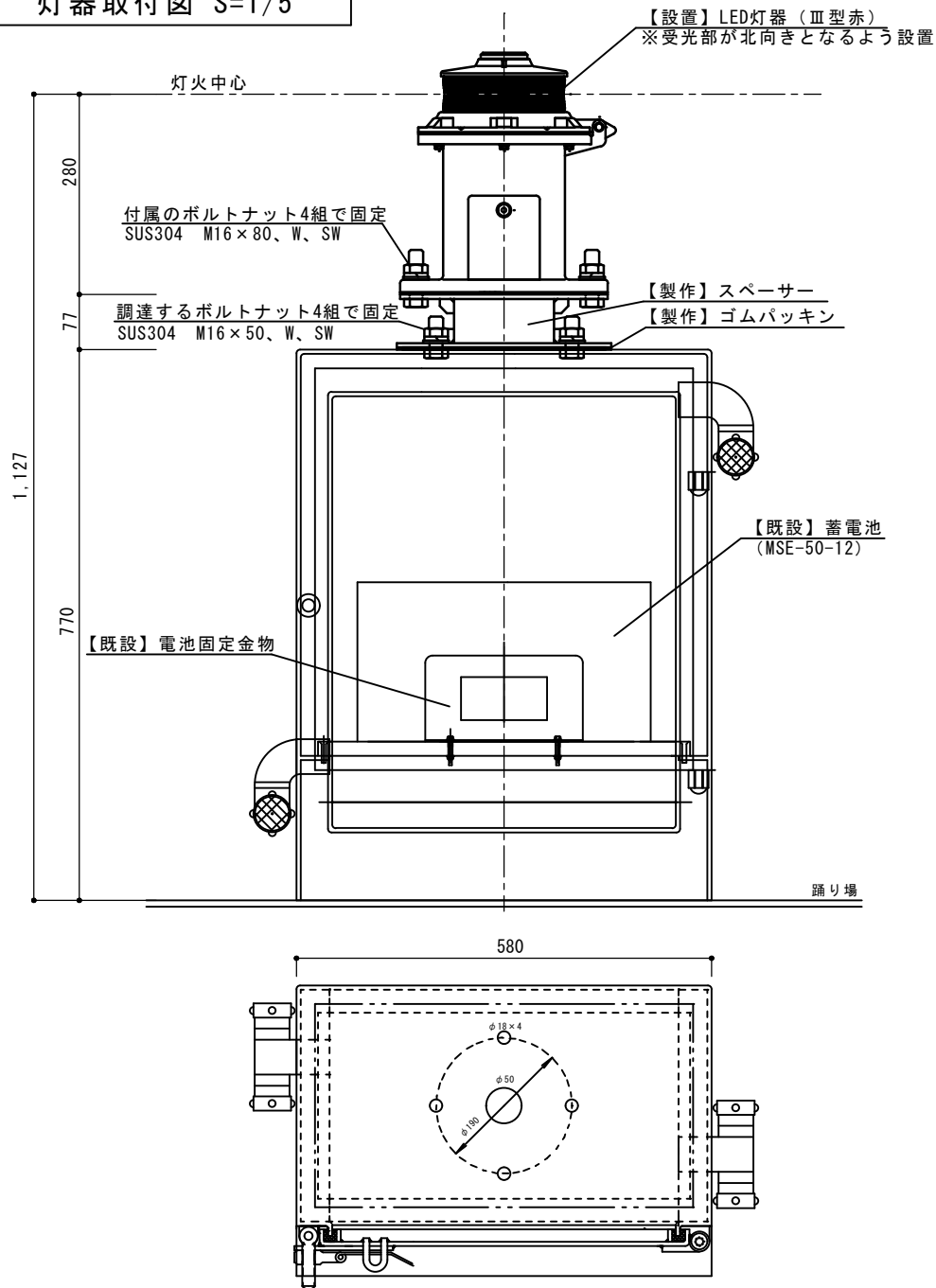
第一管区海上保安本部 交通部整備課

令和7年4月

葉数
20

番号
11

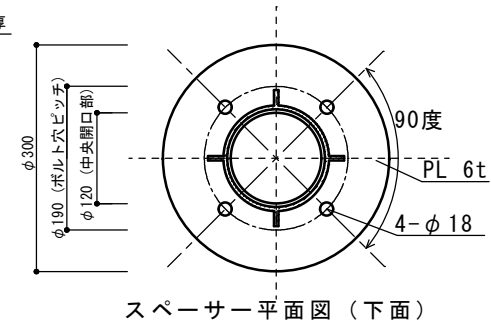
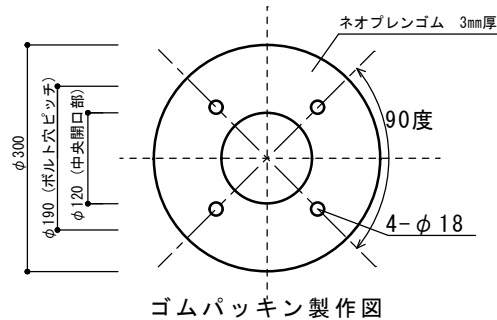
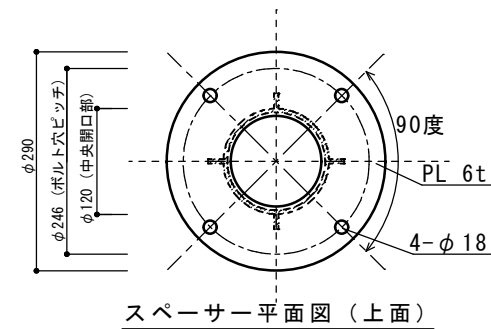
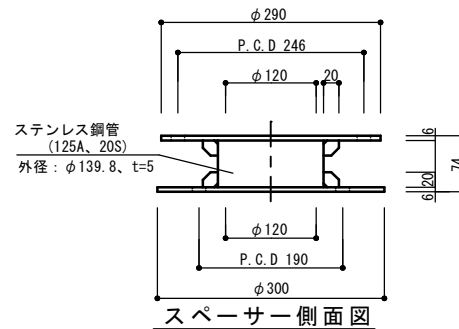
灯器取付図 S=1/5

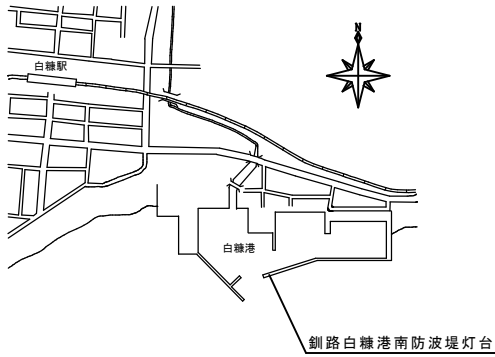


スペーサー製作図 S=1/5

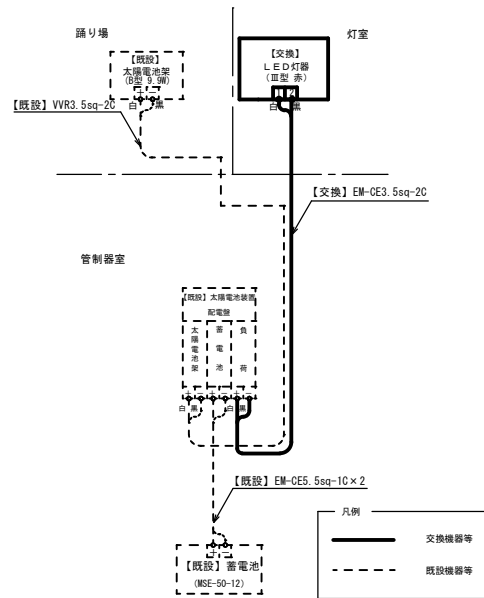
〈製作仕様〉

- ・材質は全てSUS304とする。
- ・部材の溶接は隅肉全周溶接とする。
- ・仕上げは面取り仕上げとする。
- ・下図のゴムパッキンを1枚製作する。
- ・塗装は、焼付塗装・フッ素樹脂塗装
修正マンセル値 赤色7.5R4/14とする。



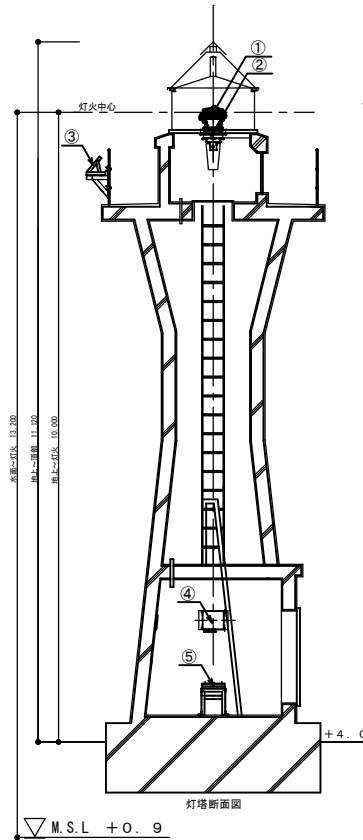


付近見取図 S=1/NON



配線系統図

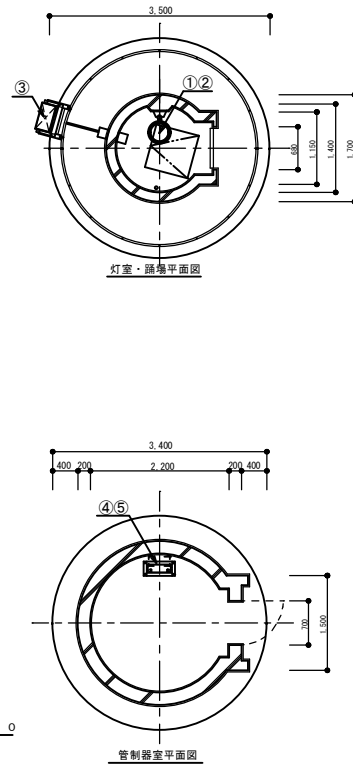
注意事項
 ※接続順序：蓄電池→太陽電池架→LED灯器（負荷）
 ※取外順序：LED灯器（負荷）→太陽電池架→蓄電池
 ※太陽電池架を接続する際はモジュール面をブルーシート等で覆い、発電のないことを確認したうえで接続する。



機器配置図（改修前） S=1/60

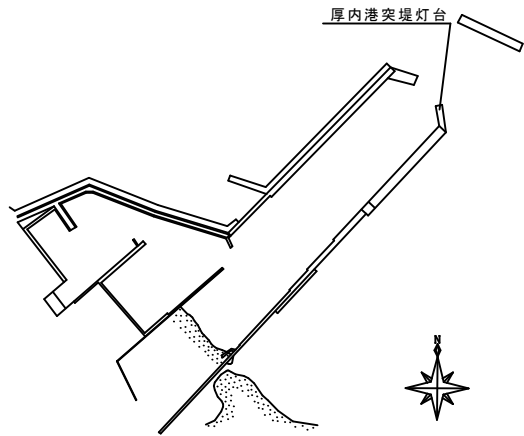
記号	機器名	規格等	摘要	備考
①	LED灯器	Ⅲ型赤	撤去	引渡 平成22年製
②	灯器台		既設	
③	太陽電池架	9.9W	既設	
④	太陽電池装置配電盤	12V型	既設	
⑤	蓄電池	MSE-50-12	既設	

＜施工概要＞
 既設LED灯器（Ⅲ型赤）を撤去し、
 官給するLED灯器（Ⅲ型赤）に交換する。

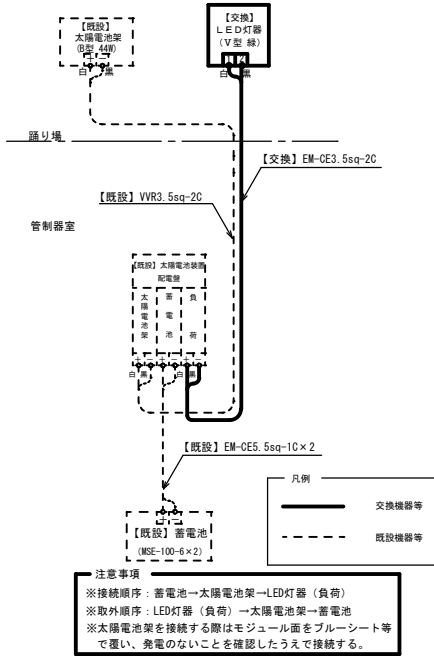


機器配置図（改修後） S=1/60

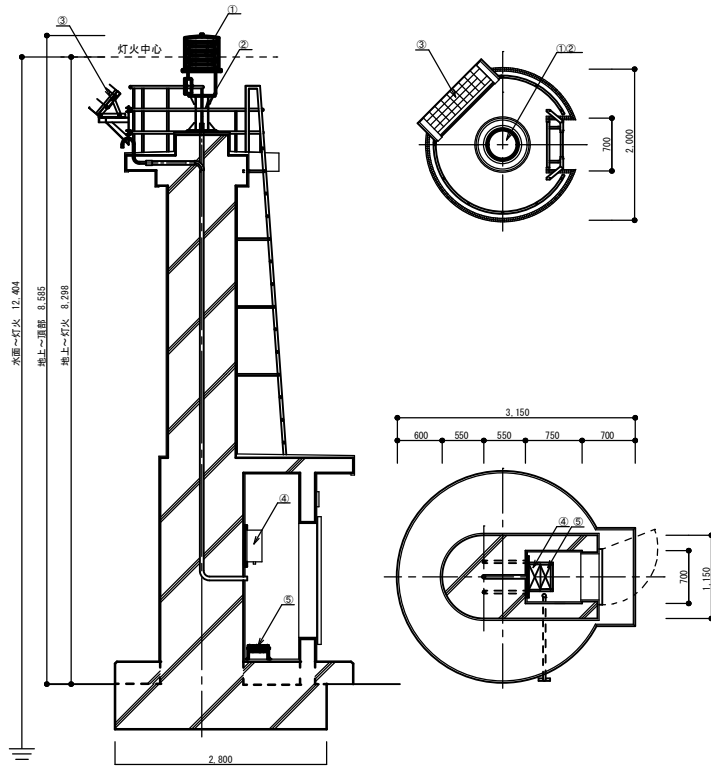
記号	機器名	規格等	摘要	備考
①	LED灯器	Ⅲ型赤	官給	設置 令和7年製
②	灯器台		既設	
③	太陽電池架	9.9W	既設	
④	太陽電池装置配電盤	12V型	既設	
⑤	蓄電池	MSE-50-12	既設	



付近見取図 S=1/NON

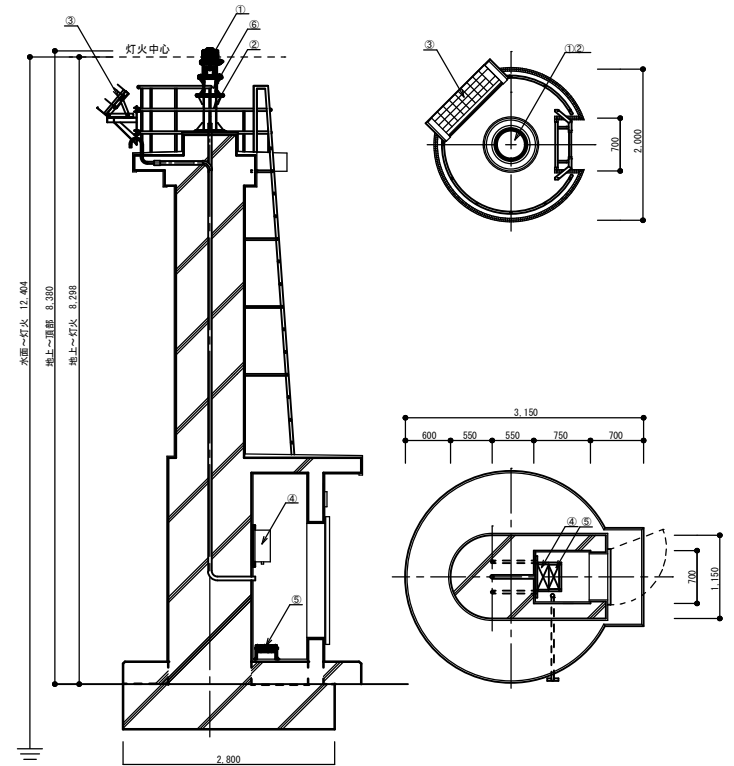


配線系統図



機器配置図（改修前） S=1/50

記号	機器名	規格等	摘要	備考
①	LED灯器	V型緑	撤去	廃棄 平成14年製
②	灯器台		既設	
③	太陽電池架	44W	既設	
④	太陽電池装置配電盤	12V型	既設	
⑤	蓄電池	MSE-100-6×2	既設	

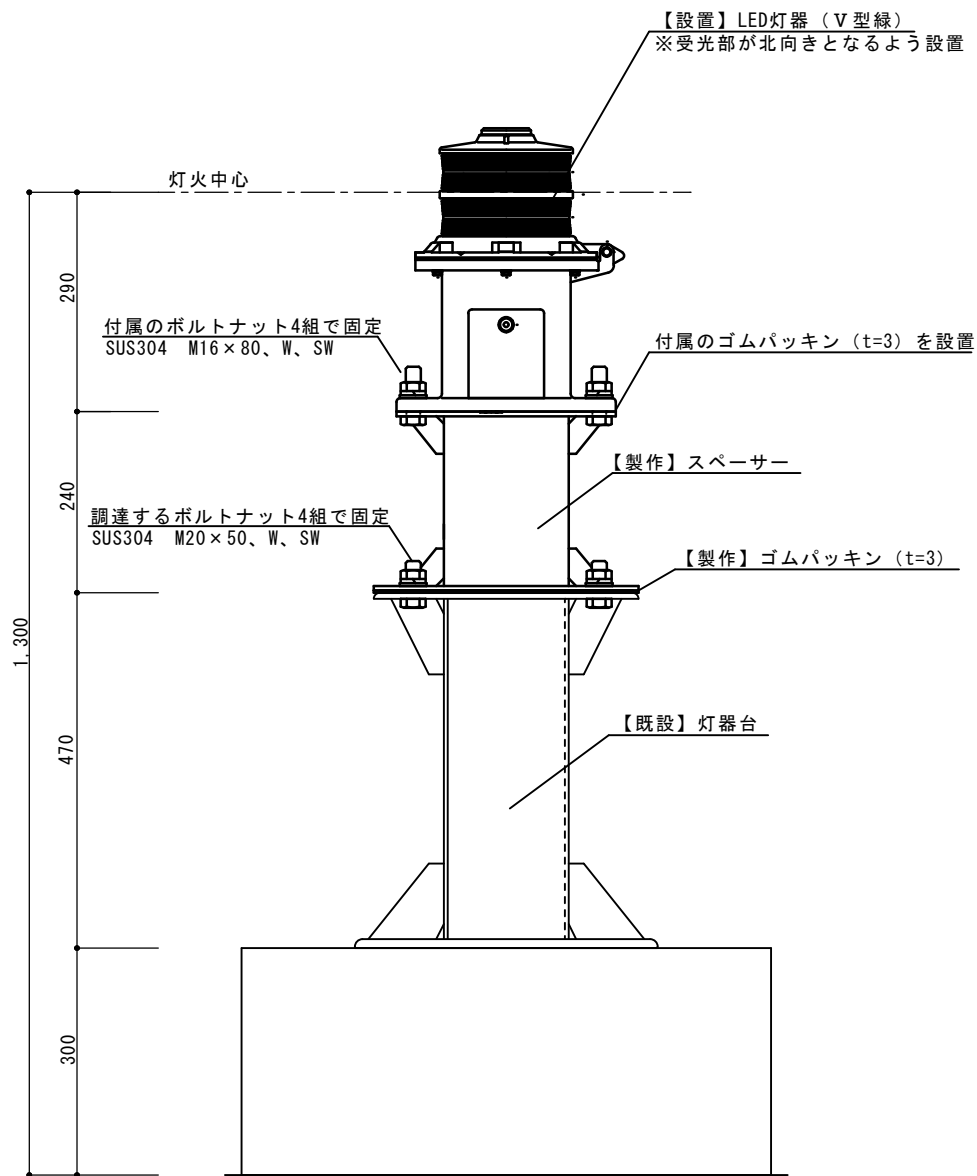


機器配置図（改修後） S=1/50

記号	機器名	規格等	摘要	備考
①	LED灯器	V型緑	設置	官給 令和7年製
②	灯器台		既設	
③	太陽電池架	44W	既設	
④	太陽電池装置配電盤	12V型	既設	
⑤	蓄電池	MSE-100-6×2	既設	
⑥	スペーサー	SUS304	製作	設置

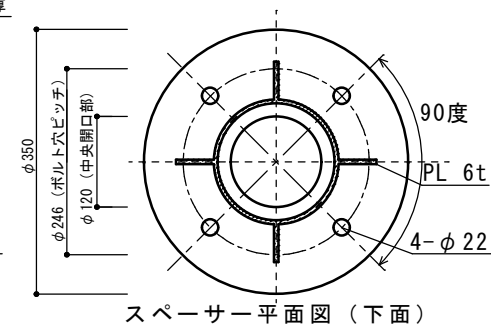
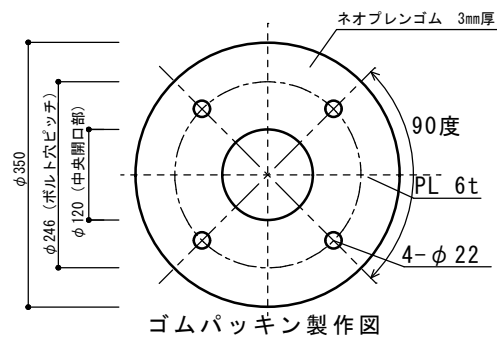
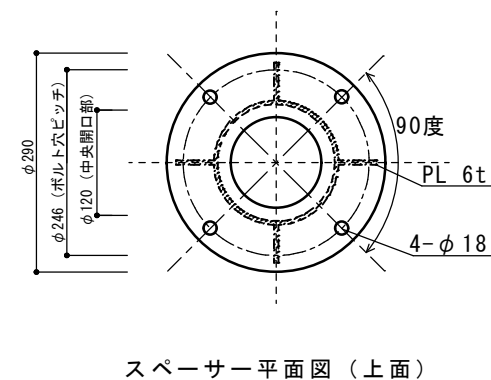
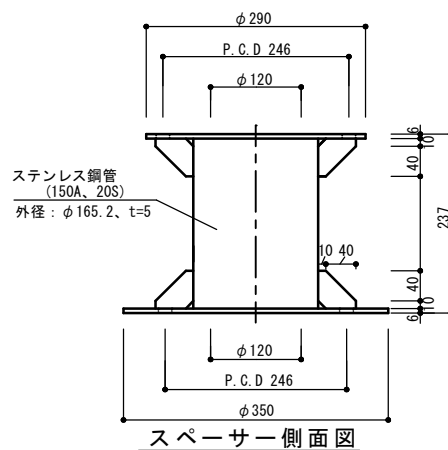
＜施工概要＞
既設LED灯器（V型緑）を撤去し、官給するLED灯器（V型緑）を設置する。スペーサーを製作・設置する。

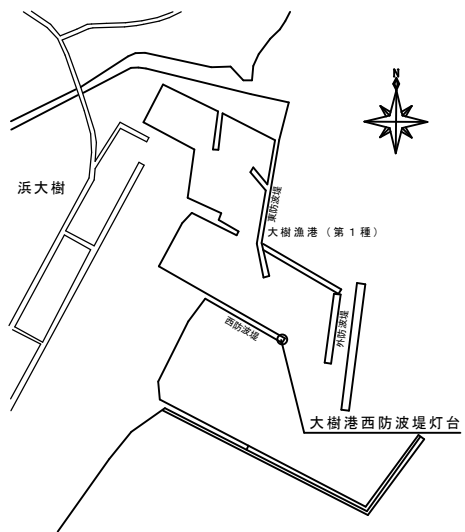
灯器取付図 S=1/5



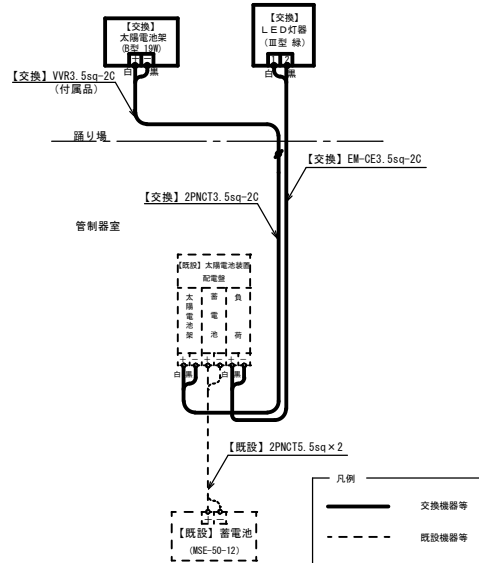
スペーサー製作図 S=1/5

- 〈製作仕様〉
- ・材質は全てSUS304とする。
 - ・部材の溶接は隅肉全周溶接とする。
 - ・仕上げは面取り仕上げとする。
 - ・下図のゴムパッキンを1枚製作する。
 - ・塗装は、焼付塗装・フッ素樹脂塗装
修正マンセル値 白色N9.5とする。



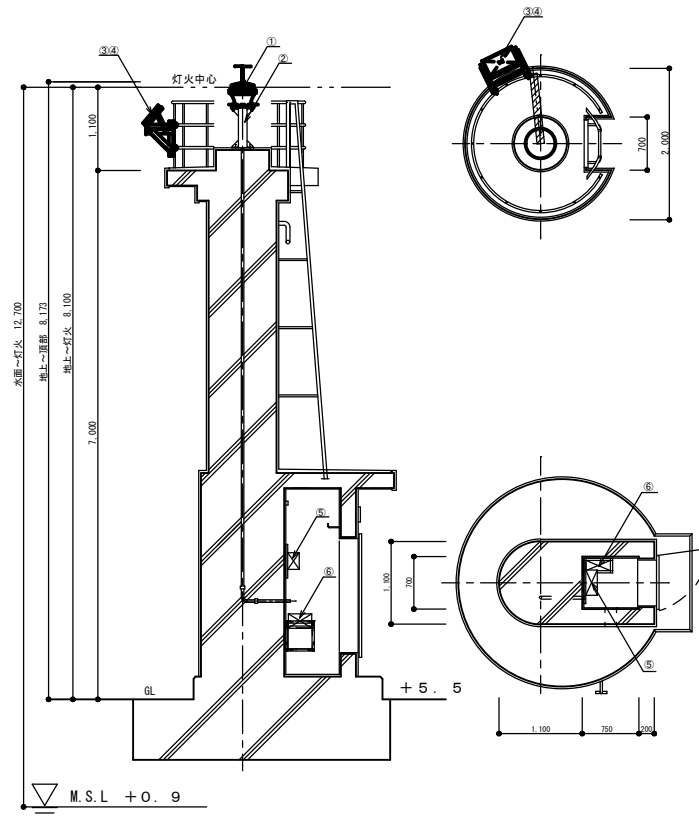


付近見取図 S=1/NON



配線系統図

注意事項
 ※接続順序：蓄電池→太陽電池架→LED灯器（負荷）
 ※取外順序：LED灯器（負荷）→太陽電池架→蓄電池
 ※太陽電池架を接続する際はモジュール面をブルーシート等で覆い、発電のないことを確認したうえで接続する。

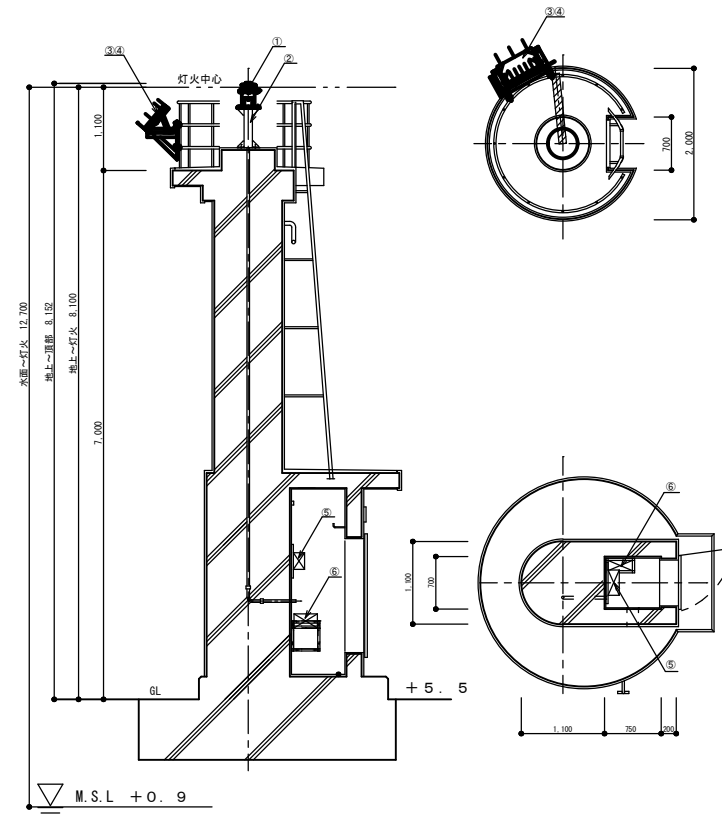


機器配置図（改修前） S=1/50

記号	機器名	規格等	摘要	備考
①	LED灯器	II型緑	撤去	平成20年製
②	灯器台		既設	
③	太陽電池架	9.9W	撤去	廃棄
④	太陽電池架台		撤去	廃棄
⑤	太陽電池装置配電盤	12V型	既設	
⑥	蓄電池	MSE-50-12	既設	

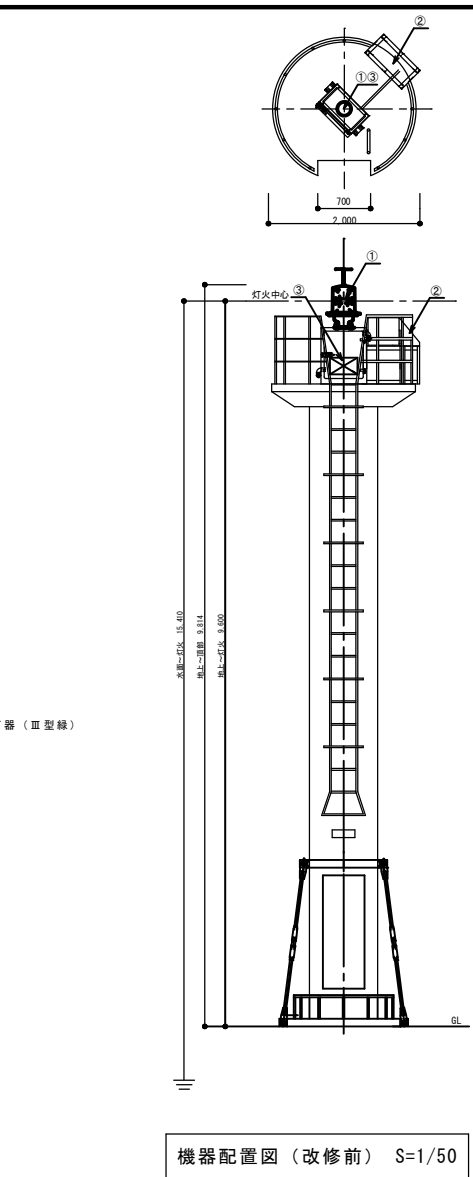
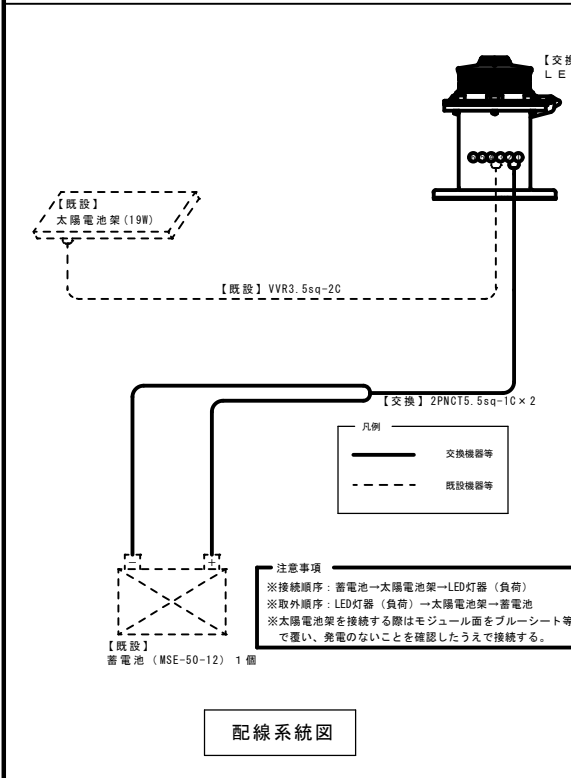
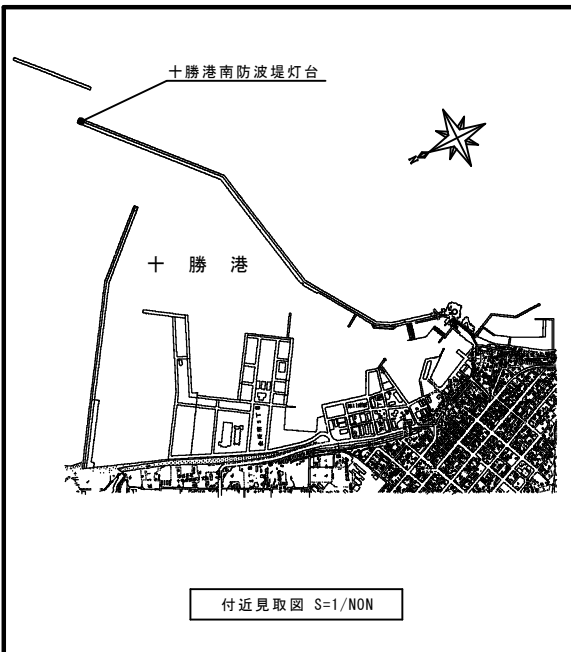
＜施工概要＞

既設LED灯器（II型緑）を撤去し、
 官給するLED灯器（III型緑）を設置する。
 既設太陽電池架及び太陽電池架台を撤去し、
 官給する太陽電池架及び製作する太陽電池架台に交換する



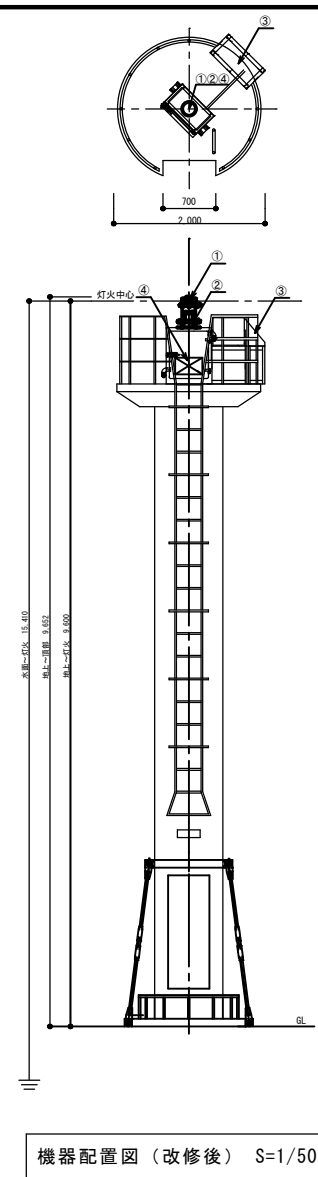
機器配置図（改修後） S=1/50

記号	機器名	規格等	摘要	備考
①	LED灯器	III型緑	設置	官給 令和7年製
②	灯器台		既設	
③	太陽電池架	19W	設置	官給
④	太陽電池架台	SUS304	設置	製作 製作図：図番20
⑤	太陽電池装置配電盤	12V型	既設	
⑥	蓄電池	MSE-50-12	既設	



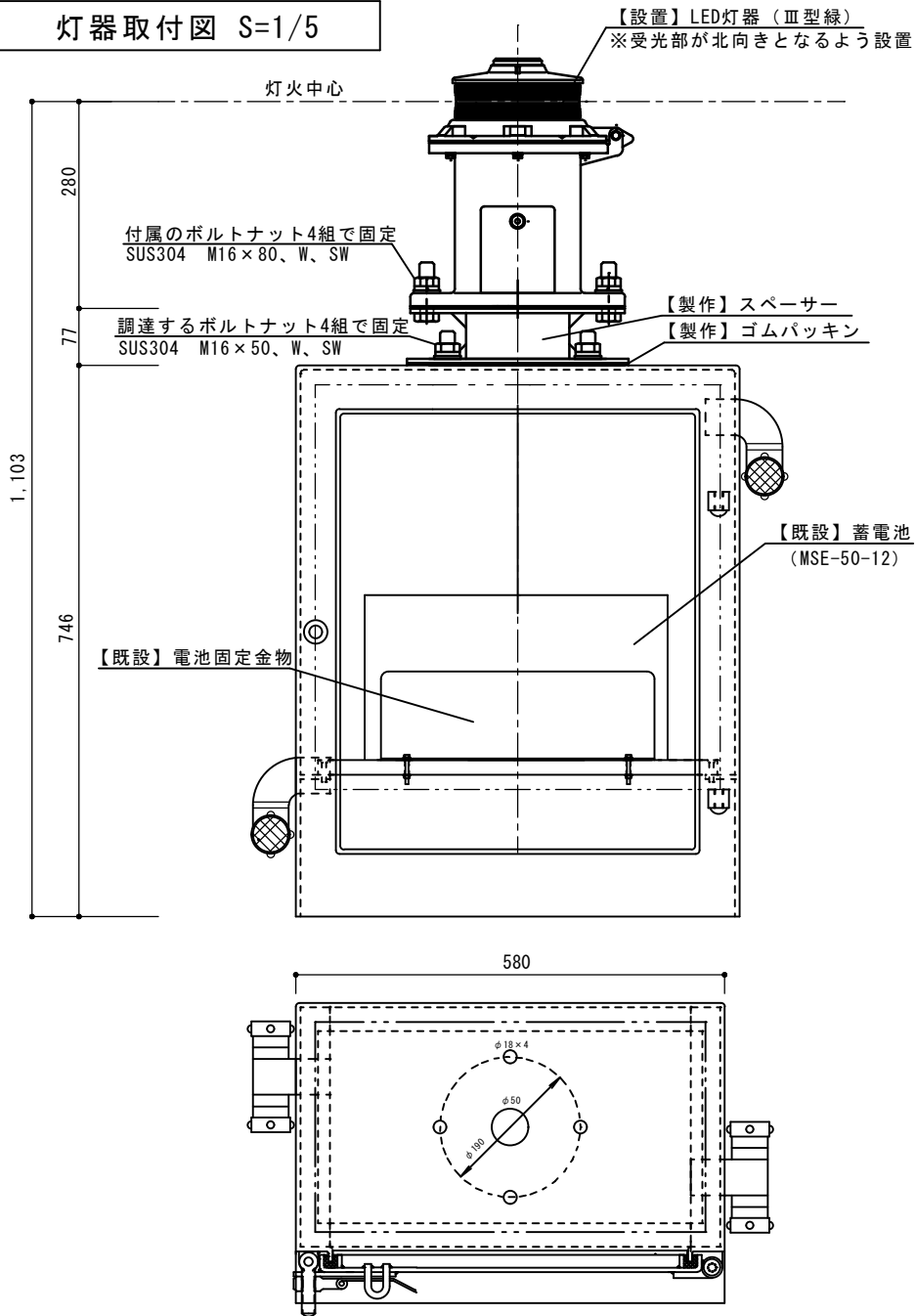
記号	機器名	規格等	摘要	備考
①	LED灯器	Ⅲ型緑	撤去 廃棄	平成17年製
②	太陽電池架	19W	既設	
③	蓄電池	MSE-50-12	既設	

＜施工概要＞
既設LED灯器 (Ⅲ型緑) を撤去し、
官給するLED灯器 (Ⅲ型緑) を設置する。
スペーサーを製作・設置する。



記号	機器名	規格等	摘要	備考
①	LED灯器	Ⅲ型緑	設置 官給	令和7年製
④	スペーサー	SUS304	設置 製作	詳細は別図のとおり
②	太陽電池架	19W	既設	
③	蓄電池	MSE-50-12	既設	

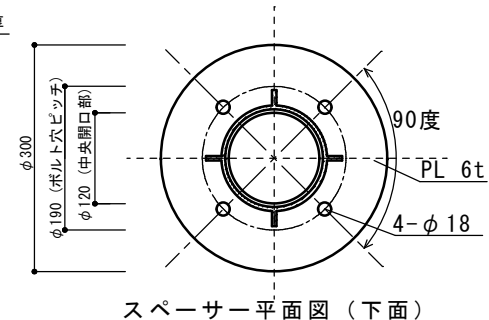
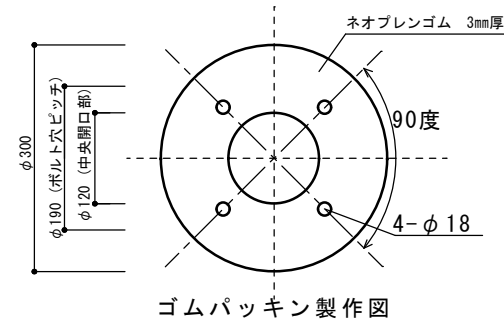
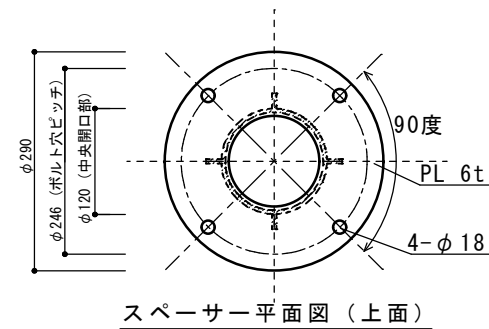
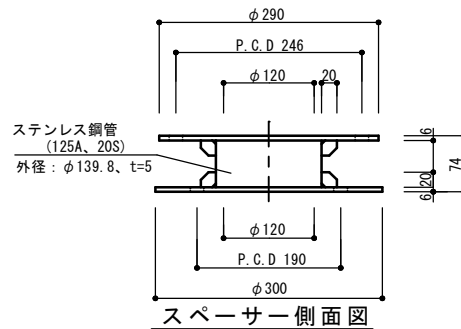
灯器取付図 S=1/5

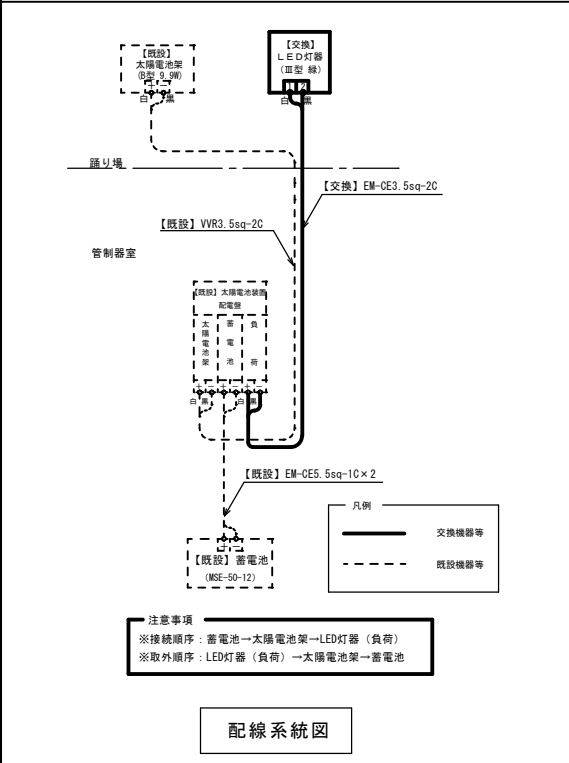
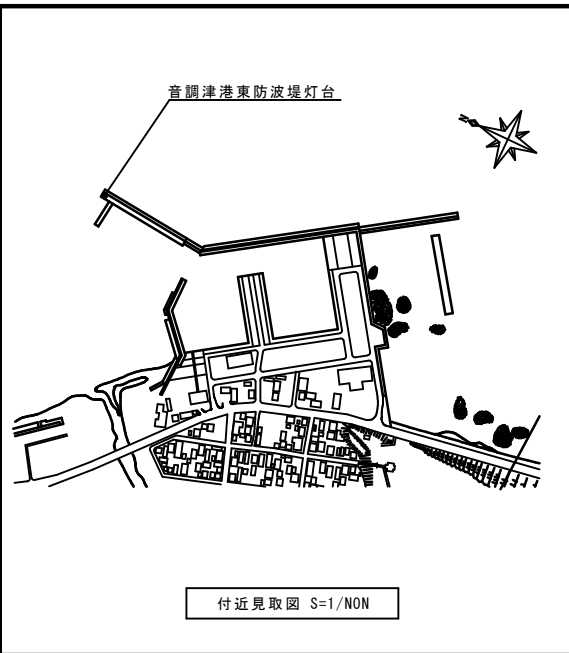


スペーサー製作図 S=1/5

〈製作仕様〉

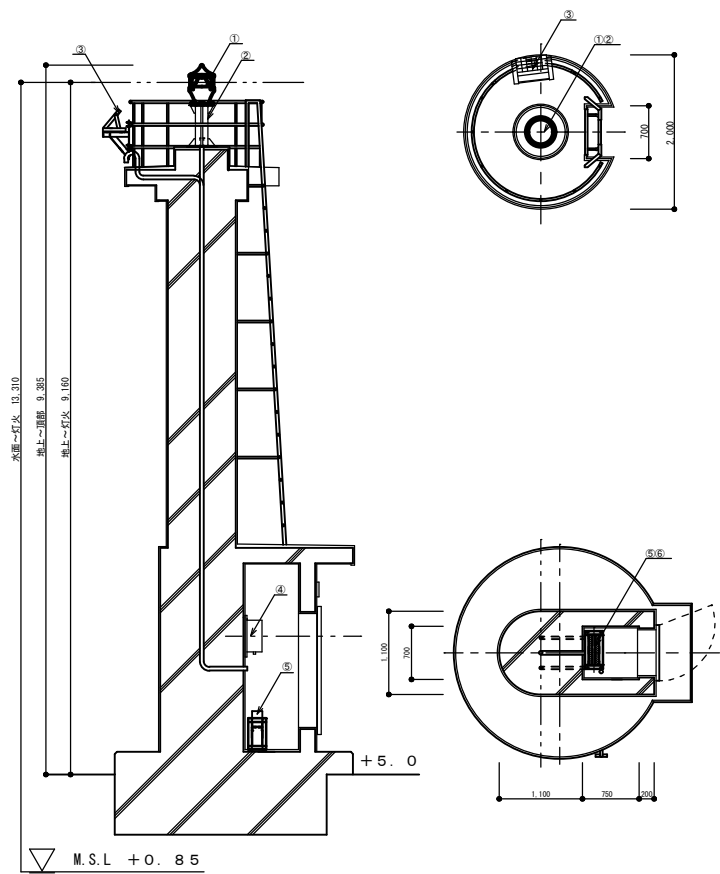
- ・材質は全てSUS304とする。
- ・部材の溶接は隅肉全周溶接とする。
- ・仕上げは面取り仕上げとする。
- ・下図のゴムパッキンを1枚製作する。
- ・塗装は、焼付塗装・フッ素樹脂塗装
修正マンセル値 赤色7.5R4/14とする。





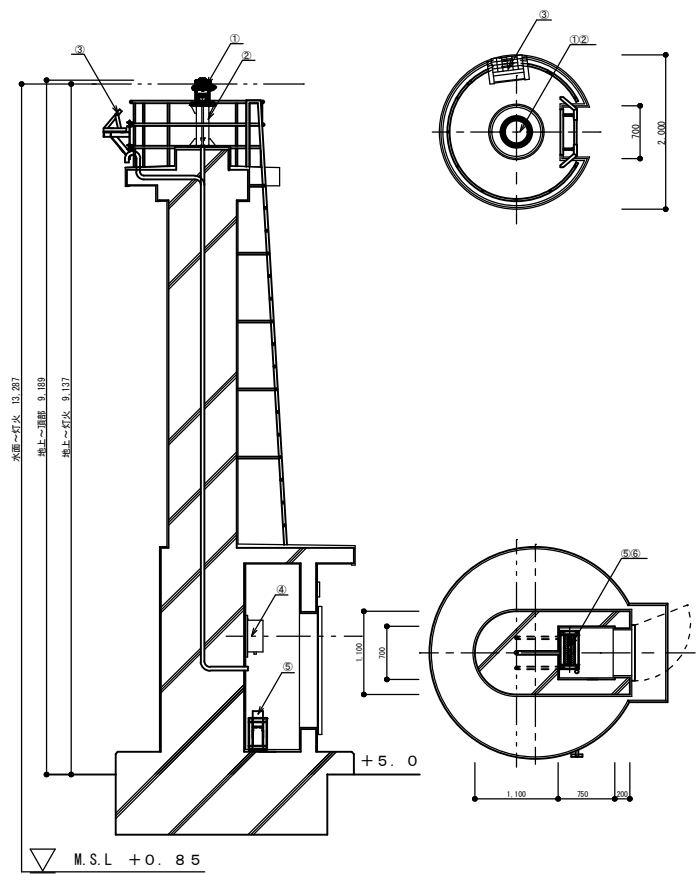
＜施工概要＞

既設LED灯器（Ⅱ型緑）を撤去し、
官給するLED灯器（Ⅲ型緑）を設置する。



機配置図（改修前） S=1/50

記号	機器名	規格等	摘要	備考
①	LED灯器	Ⅱ型緑	撤去	平成14年製
②	灯器台		既設	
③	太陽電池架	9.9W	既設	
④	太陽電池装置配電盤	12V型	既設	
⑤	蓄電池	MSE-50-12	既設	



機配置図（改修後） S=1/50

記号	機器名	規格等	摘要	備考
①	LED灯器	Ⅲ型緑	設置	官給 令和7年製
②	灯器台		既設	
③	太陽電池架	9.9W	既設	
④	太陽電池装置配電盤	12V型	既設	
⑤	蓄電池	MSE-50-12	既設	

